

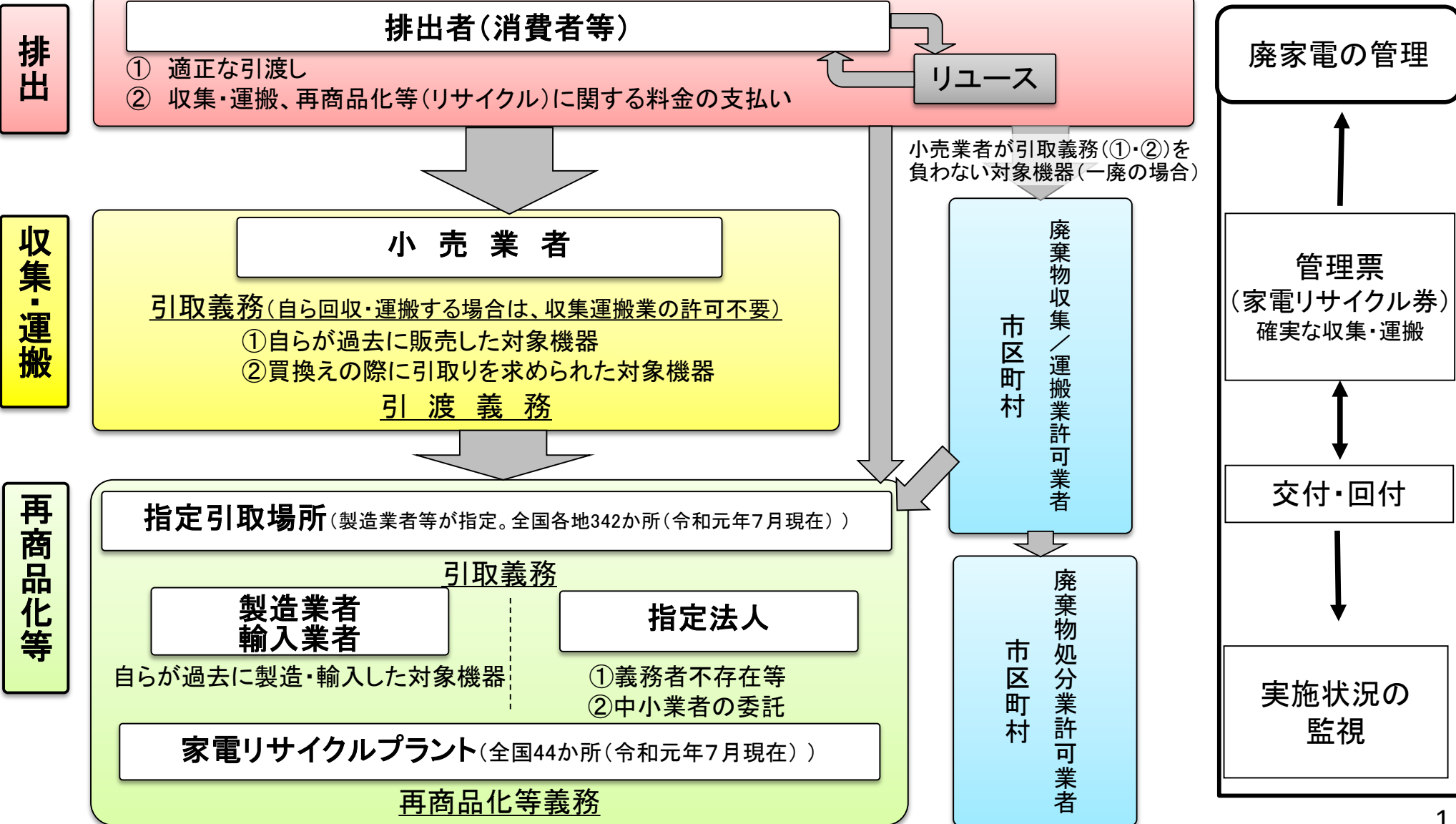
家電リサイクル法に基づくリサイクルの 実施状況等について

令和3年4月19日
経済産業省
環境省

家電リサイクル法【特定家庭用機器再商品化法】のポイント

廃棄物の適正な処理及び資源の有効な利用の確保を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする（経済産業省・環境省の共管法）。

エアコン、テレビ（ブラウン管式、液晶式・プラズマ式）、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機が対象品目。



家電リサイクル法の歩み

| | |
|----------|---|
| 平成13年4月 | 家電リサイクル法本格施行 |
| 平成16年4月 | 対象品目に電気冷凍庫を追加 |
| 平成18年6月 | 産業構造審議会・中央環境審議会の合同会合において1度目の評価・検討の議論を開始 |
| 平成20年2月 | 「家電リサイクル制度の施行状況の評価・検討に関する報告書」の取りまとめ |
| 平成21年4月 | 対象品目に液晶式・プラズマ式テレビ、衣類乾燥機を追加 法定の再商品化基準の見直し |
| 平成25年5月 | 産業構造審議会・中央環境審議会の合同会合において2度目の評価・検討の議論を開始 |
| 平成26年10月 | 「家電リサイクル制度の施行状況の評価・検討に関する報告書」の取りまとめ |
| 平成27年3月 | 回収率目標の設定 |
| 平成27年4月 | 法定の再商品化基準の見直し |
| 平成28年3月 | 回収率目標達成アクションプランの策定 |

回収率目標達成アクションプランに基づく取組

○ 平成26年報告書において回収率目標を設定したことを踏まえ、各主体の取組目標とその評価・点検方法をまとめ、平成28年3月に策定した。

| 取組の類型 | 取組項目 | 実施した取組の例(実施主体) |
|-----------------------|---|--|
| I 排出者による適正排出の促進 | 1) 適正排出に係る排出者の理解促進・啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターやリーフレットの作成、配布、掲示(国、製造業者等、小売業者、消費者団体) ・各地域の商業組合との意見交換等(国、小売業者) ・リサイクルプラント見学会(国) ・環境に係るイベントへの出展(国) ・マスメディアを通じた周知、小学校等での周知活動(製造業者等) ・対応マニュアルの作成や従業員への教育(小売業者) ・ウェブサイトや広報誌、ごみカレンダー等による周知(自治体) 等 |
| | 2) 排出者の経済的負担の軽減 | <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル費用の実績・内訳に関する報告徴収・合同会合への報告(国・製造業者等) ・リサイクル料金の値下げ(H27、H28、H29)(製造業者等) 等 |
| | 3) 排出ルート・回収体制等の整備・強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・小売業者の引取義務の対象とならない廃家電の回収体制の構築(国、市町村、小売業者、指定法人) ・郵便局券の利便性向上(家電製品協会) ・適正なリユースを推進するため、仕分け基準の作成ガイドラインの作成、周知(国、小売業者) ・3R出前講座、エシカルライフ・資源有効利用に関する講演等(消費者団体) 等 |
| II 違法業者・違法行為の対策・指導等 | 1) 違法な業者・行為(廃棄物回収業者、スクラップ・ヤード業者等)の指導の徹底 | <ul style="list-style-type: none"> ・違法な廃棄物回収業者対策の周知や指導の状況の把握(国、自治体) ・引取・引渡違反を起こさないシステムの構築、自治体による指導等の強化への協力(小売業者) ・立入検査の継続的实施や行政指導、インターネット販売事業者への周知(国) 等 |
| | 2) 水際対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・バーゼル法の改正・施行、雑品スクラップの不適正輸出に関する規制対象物の明確化(国) 等 |
| | 3) 不法投棄対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発やパトロールによる不法投棄対策、不法投棄台数の把握(市町村) ・不法投棄未然防止事業協力の実施(家電製品協会) ・不法投棄の状況の把握や不法投棄対策等の優良事例の周知(国) 等 |
| III 流通フローの把握精度の向上・その他 | | <ul style="list-style-type: none"> ・使用済家電の流通フローの精緻化と排出台数の推計(国、関係者) 等 |

回収率目標達成アクションプランに基づく取組以外の取組

○ 平成26年報告書において回収率目標達成アクションプランに定めた取組以外の取組としては、不法投棄対策、廃棄物処分許可業者による処理状況等の透明性向上、リサイクルの質の向上、諸外国の事例の情報収集等がある。

● 不法投棄対策

- 不法投棄された廃家電の処理に係る市町村の負担軽減のため、市町村が回収した不法投棄家電を直接近隣のリサイクルプラントに搬入して処理するための連絡体制を構築・周知（経済産業省、環境省）

● 廃棄物処分許可業者による処理状況の透明性向上

- 特定家庭用機器廃棄物を処分している産業廃棄物許可業者・一般廃棄物処理許可業者の適正処理状況を調査（フロン類の回収状況等を含む）（環境省）

● 再商品化率の向上と質の高いリサイクルの推進

- 製造業者等が参照する「再商品化等ガイドライン」を策定し、ガイドラインに沿った再商品化等業務を実施（経済産業省、環境省、製造業者等）
- 再商品化率実績、再資源化率の把握、資源の譲渡先に係るトレーサビリティの検討（経済産業省、環境省）

● 有害物質管理の取組

- 特定家庭用機器廃棄物から回収された有害物質量を把握し、適正管理（経済産業省、環境省、製造業者等）
- 製品設計の段階において、有害物質の使用量低減に取組み（製造業者等）

● 諸外国の事例の情報収集（購入時負担方式の検討）

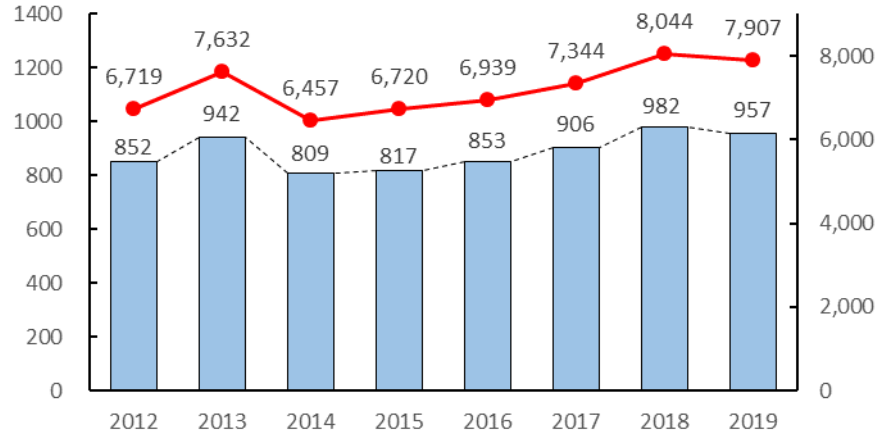
- 欧州地域等の諸外国の制度について既存の調査研究やウェブサイト等を通じた情報収集を実施し、回収対象の電子機器の回収率等を調査

家電4品目の国内出荷動向

ルームエアコンの国内出荷推移

(数量・金額)

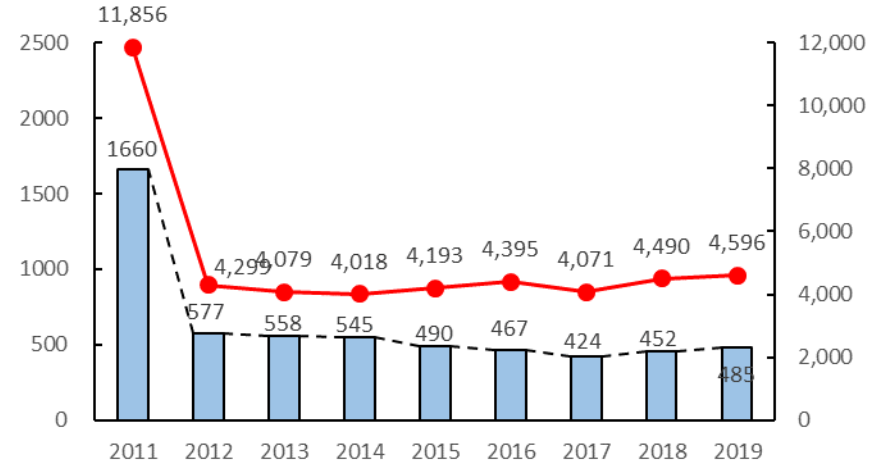
■ 数量 ● 金額



薄型カラーテレビの国内出荷推移

(数量・金額)

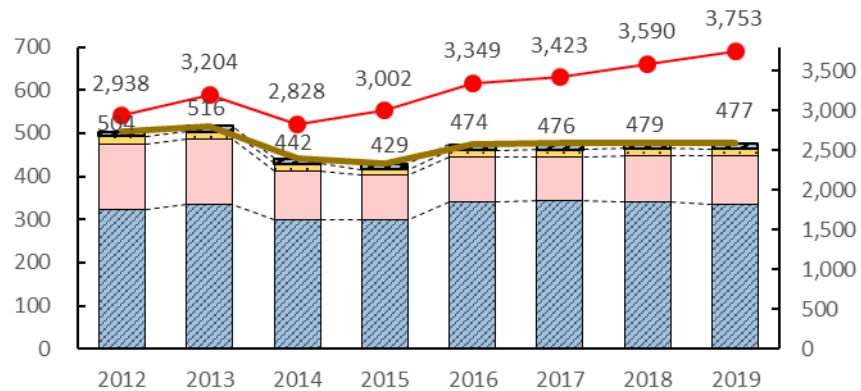
■ 数量 ● 金額



電気洗濯機・衣類乾燥機の国内出荷推移

(数量・金額)

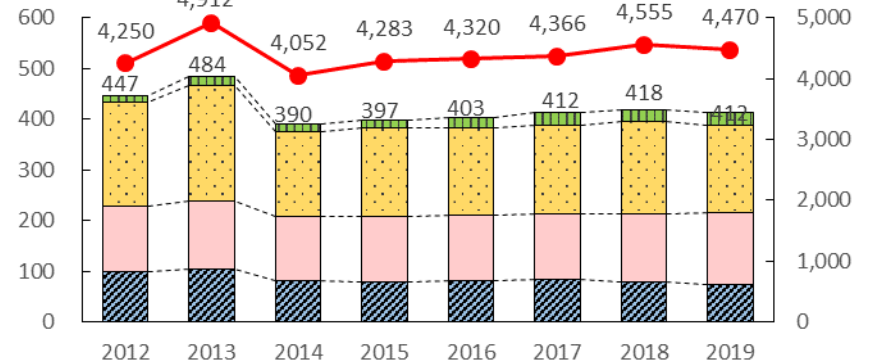
■ 全自洗(洗濯乾燥機を除く) ■ 洗濯乾燥機 ● 金額
 ■ 二層式洗濯機 ■ 電機衣類乾燥機



電気冷蔵庫・冷凍庫の国内出荷推移

(数量・金額)

■ 140L以下 ■ 141~400L ■ 401L以上 ■ 冷凍庫 ● 金額



近年の家電4品目の動向

○近年、消費者の生活の変化に合わせて家電4品目も高機能化。より大型のものが好まれる傾向も見られる一方で、製品そのものはデザインを重視してコンパクト化。音声センサーやタッチパネルといった新しい入出力デバイスやAIやIoTなどの機能を備えるものも普及している。

○リサイクル性やエネルギー効率性といった環境性能も引き続き重視されている一方、製品の動向に合わせて家電リサイクルにおいて新たな対応が必要とされる可能性がある。

最近の4品目に共通する特徴・・・IoT化、AI搭載、タッチパネルや音声による操作

【薄型テレビ】

・2015年頃からOS(基本ソフト)を搭載したスマートテレビが登場。インターネット接続、VODアプリや音声操作機能

・画面周囲の縁(ベゼル)はより細く、奥行きはより小さく、重量はより軽くなる傾向が見られ、サイズはコンパクト化

・ディスプレイが自発光する**有機ELテレビ**が登場し、液晶テレビに代わる次世代テレビとして普及しつつある



参考：ソニー株式会社 アンドロイドテレビ
https://www.sony.jp/bravia/androidtv/?s_pid=jp_bravia_braviatop_androidtv (閲覧日2020/10/27)

【ルームエアコン】

・室内機・室外機とも大型化させながら、エネルギー効率改善(下写真)

・空気清浄や自動フィルター掃除、人感センサーによる空調効率改善、AI、インターネット接続による遠隔操作対応等の高機能



1997年、2005年、2018年のモデルの輪切り(出所)生活家電.com「ここ10年、エアコンはいかに進化してきたのか?」
<https://www.seikatsukaden.com/?p=23645> (2021/1/7閲覧)

近年の家電4品目の動向

【冷蔵庫・冷凍庫】

・大型化・薄壁化によって大容量化し、主流が400Lから500～600Lになりつつある。薄壁化は、より効率の良い断熱材(発泡ウレタン材⇒真空断熱材)の採用によって実現

・傷つきにくく手入れしやすいガラスドアの採用の増加

・AIによる自動温度調節機能、IoT化による遠隔操作機能、液晶タッチパネル操作機能



参考：シャープ COCORO HOME
<https://jp.sharp/reizo/feature/cocoro/>
(閲覧日2020/10/28)

【洗濯機・衣類乾燥機】

・衣類乾燥機機能を併せ持つドラム式洗濯機が人気。縦型洗濯機よりも一般にサイズが大きく複雑な機構

・ハイエンド製品は、様々な洗浄方法やインターネットへの接続による遠隔操作、洗剤自動投入といった高機能を備える



参考：パナソニック株式会社
<https://panasonic.jp/wash/products/vx/connect.html> (閲覧日2020/11/30)

○家電リサイクルに生じうる影響

- ・製品の大型化・重量の増加：解体ラインの適応、作業負荷の軽減
- ・新技術の採用：新たな解体方法の開発・導入
- ・樹脂使用量の増加：高度選別の推進

(参考)環境省実証事業等における家電リサイクル関係の取組事例

○リサイクルの対象となる使用済製品の有り様は、リサイクル事業に重要な経済的影響を与える。例えば、製品の大型化・重量の増加による解体ラインの適応、作業負担の軽減、製品への新技術の採用による新たな解体方法の開発、製品への樹脂使用量の増加による高度選別の推進などが家電リサイクルにおける課題として挙げられている。

○環境省では、これらの課題を解決することを目的として、解体方法に関する技術実証やプラスチック及び非鉄金属の高度化選別設備への補助を実施している。

環境省 低炭素型3R技術・システム実証事業 実績

| 事業者名 | 設備導入年度 | 概要 | 効果 |
|-----------|--------|---|---|
| パナソニック(株) | H27 | 家電リサイクルにおける難破砕物や回路基板にパルス破砕システムを適用することで、システムの省エネ化と、回収する資源の純度向上に向けたプロセスを構築。 | 従来、基板・筐体問わず、同じ粒度に粉碎し、小さいサイズへ破砕していたものを、パルス破砕を行うことで過粉碎することなく筐体が分離、電子部品が半田付け界面から剥離が可能となった。 |

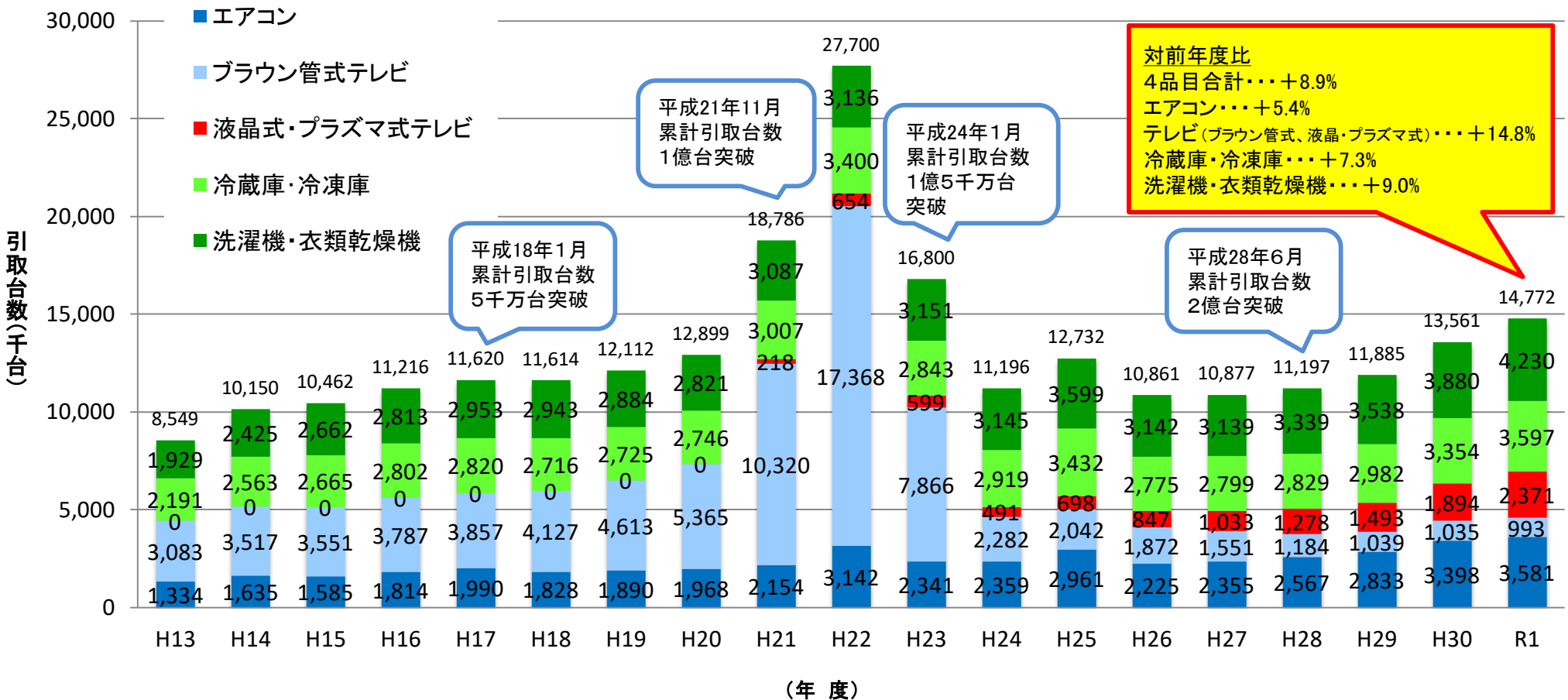
環境省 省CO2型リサイクル等高度化設備導入促進事業 実績

| 再商品化施設名 | 設備導入年度 | 高度選別の種類 | 補助設備概要 | 効果 |
|------------------|--------|---------|-------------------------------|--|
| (株)ハイパーサイクルシステムズ | H29 | 非鉄金属 | 色彩・形状センサーによる選別及びエア射選別設備 | 従来行われてきた湿式比重選別のような溶剤等を必要とせず、色彩と形状の両センサーを組み合わせることで、銅、アルミの高純度な選別が可能となった。 |
| 東京エコリサイクル(株) | H30 | プラ | 近赤外線選別機 | 近赤外線選別機を導入することで、単一素材毎の材料リサイクルが可能となった。 |
| ハリタ金属(株) | H29 | 非鉄金属 | 色彩・形状・金属選別装置 | ミックスメタルの単一素材(銅等)への選別により、精錬工程の簡素化が可能となった。 |
| トーエイ(株) | H30 | プラ | 高剛性粗破砕機 | 高精度選が可能となり、ミックスプラと残渣の一部を、PP、PS、ABSへ高度化選別することが可能となった。 |
| 豊田メタル(株) | H28 | 非鉄金属 | 色彩・形状選別設備 | 銅、アルミの高純度な選別が可能となり、精錬業者へ直接売却可能となった。 |
| 中部エコテクノロジー(株) | H27 | 複数樹脂 | 近赤外線選別機 | 廃プラスチックとして処理していた樹脂を単一素材樹脂として売却することが可能となった。 |
| (株)富士エコサイクル | H30 | プラ | プラスチック粉碎機、投入コンベア(金属探知機付)、プロアー | 残渣を、PC+ABS、PSへ高度選別可能となった。 |
| 関西リサイクルシステムズ(株) | H29 | 非鉄金属 | 色彩選別機 | 非鉄選別機でアルミと基板類に選別することが可能となった |
| 平林金属(株)御津工場 | R元 | 非鉄金属 | 高度破砕選別設備 | 非鉄金属(銅、ミックスメタル)の選別回収が可能となった。 |
| 西日本家電リサイクル(株) | H28 | 非鉄金属 | 色彩・形状選別装置 | 非鉄金属をアルミと銅へ選別可能となり、精錬業者へ直接売却可能となった。 |
| | H30 | プラ | 粉碎機 | ミックスプラの一部をPS、ABSへ高度化選別可能となった。 |

1. 家電リサイクル制度の実績

製造業者等による引取台数の推移

令和元年度、製造業者等が指定引取場所で引き取った台数は、約14,772千台（平成30年度に比べ8.9%増）。地上デジタル放送への移行等に伴いブラウン管式テレビの引取台数が増加した平成21年度から平成23年度までを除いて、家電リサイクル法施行後最多の引取台数となった平成30年度（約13,561千台）を更に上回り、5年連続で前年度比増。



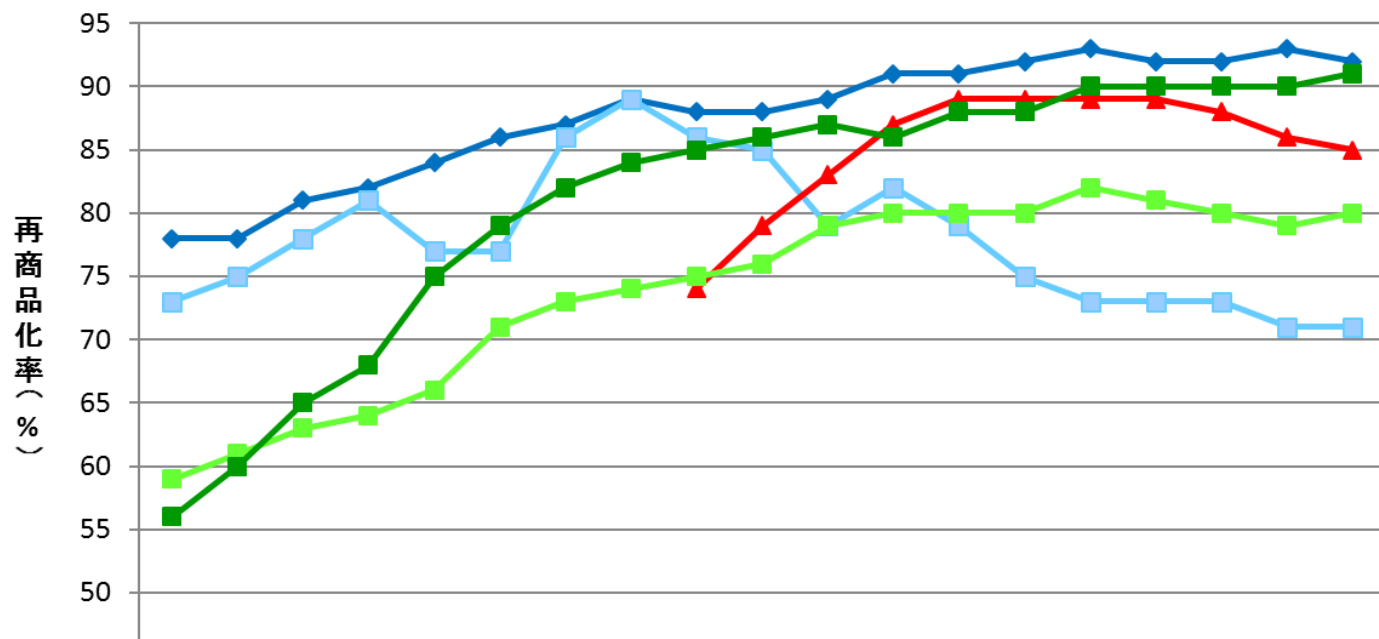
対前年度比
 4品目合計・・・+8.9%
 エアコン・・・+5.4%
 テレビ（ブラウン管式、液晶・プラズマ式）・・・+14.8%
 冷蔵庫・冷凍庫・・・+7.3%
 洗濯機・衣類乾燥機・・・+9.0%

出典：令和元年度版 家電リサイクル年次報告書（一般財団法人家電製品協会）

（注）平成21年5月15日～平成23年3月31日の間に購入された家電を対象に家電エコポイントが発行された。テレビに関して平成23年7月24日に地上デジタル放送に完全移行された（岩手県・宮城県・福島県は24年4月1日に完全移行）。

製造業者等における再商品化率の推移

- ◆ 製造業者等には、再商品化基準の達成が義務付けられている。
- ◆ 令和元年度、品目別の再商品化率は、エアコンで92%、ブラウン管式テレビで71%、液晶式・プラズマ式テレビで85%、冷蔵庫・冷凍庫で80%、洗濯機・衣類乾燥機で91%となっており、いずれも、継続的に法定の再商品化基準を上回る実績を挙げている。



| 再商品化率 (%) | 45 | 50 | 55 | 60 | 65 | 70 | 75 | 80 | 85 | 90 | 95 | | | | | | | | |
|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 再商品化率 (%) | 45 | 50 | 55 | 60 | 65 | 70 | 75 | 80 | 85 | 90 | 95 | | | | | | | | |
| (年度) | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
| ◆ エアコン | 78 | 78 | 81 | 82 | 84 | 86 | 87 | 89 | 88 | 88 | 89 | 91 | 91 | 92 | 93 | 92 | 92 | 93 | 92 |
| ■ ブラウン管式テレビ | 73 | 75 | 78 | 81 | 77 | 77 | 86 | 89 | 86 | 85 | 79 | 82 | 79 | 75 | 73 | 73 | 73 | 71 | 71 |
| ▲ 液晶式・プラズマ式テレビ | | | | | | | | | 74 | 79 | 83 | 87 | 89 | 89 | 89 | 89 | 88 | 86 | 85 |
| ■ 冷蔵庫・冷凍庫 | 59 | 61 | 63 | 64 | 66 | 71 | 73 | 74 | 75 | 76 | 79 | 80 | 80 | 80 | 82 | 81 | 80 | 79 | 80 |
| ■ 洗濯機・衣類乾燥機 | 56 | 60 | 65 | 68 | 75 | 79 | 82 | 84 | 85 | 86 | 87 | 86 | 88 | 88 | 90 | 90 | 90 | 90 | 91 |

(再商品化基準)

60%(~H20),70%(H21~),80%(H27~)

55%

50%(H21~),74%(H27~)

50%(~H20),60%(H21~),70%(H27~)

50%(~H20),65%(H21~),82%(H27~)

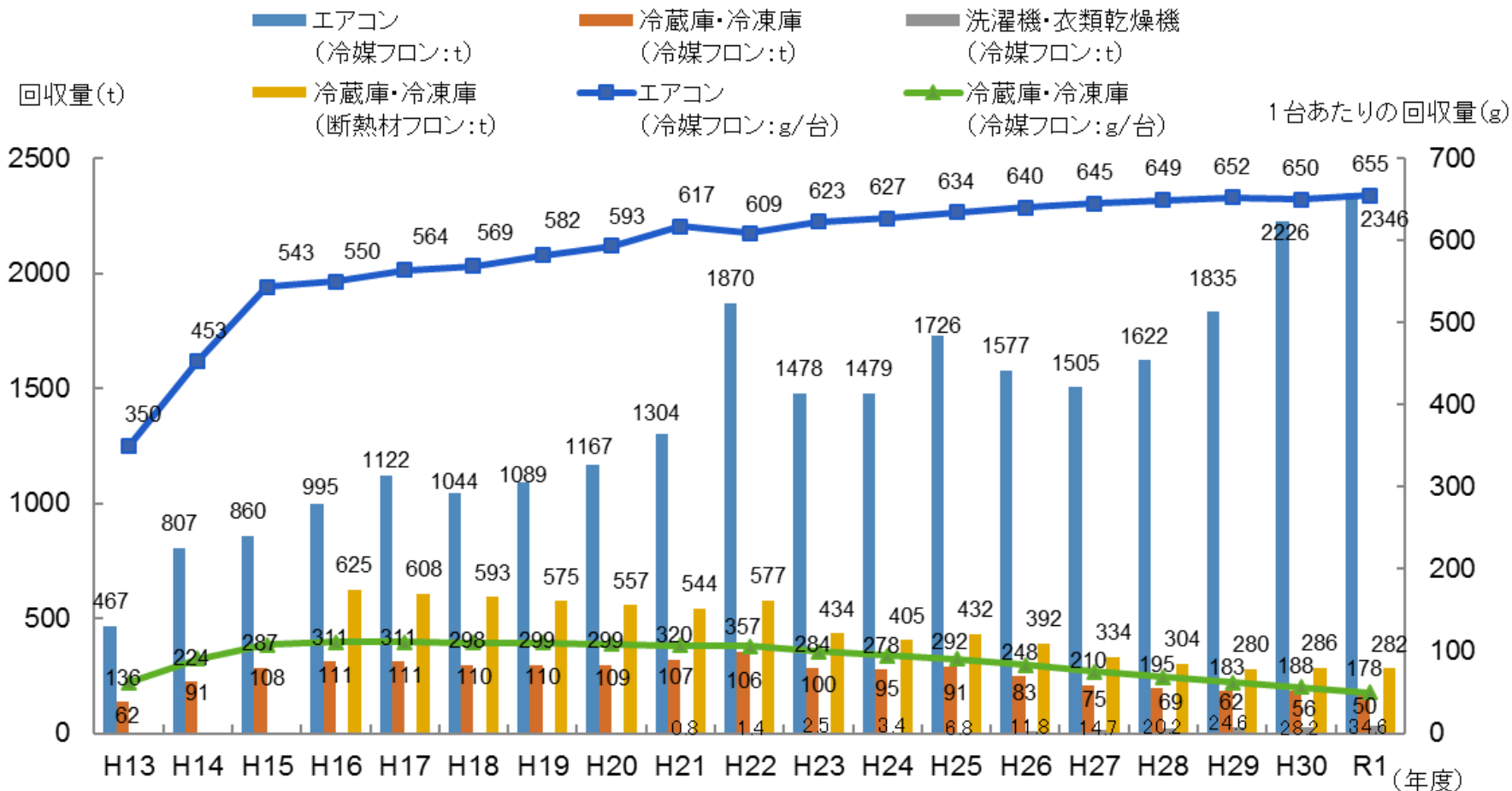
出典：2019年度版 家電リサイクル年次報告書（一般財団法人家電製品協会）

（注1）液晶・プラズマ式テレビ及び衣類乾燥機を平成21年に対象機器に追加。

（注2）平成21年度～23年度にブラウン管式テレビの再商品化率が減少したのは、一部のブラウン管ガラスが逆有償となったことによる。

製造業者等におけるフロン回収量の推移

- ◆ 製造業者等には、フロンの回収・処理が義務付けられている。
- ◆ 令和元年度の回収重量は、エアコンの冷媒フロンが約2,346トン、冷蔵庫・冷凍庫の冷媒フロンが約178トン、洗濯機・衣類乾燥機の冷媒フロンが約35トン、冷蔵庫・冷凍庫の断熱材フロンが約282トンとなっている。



出典：2019年度版 家電リサイクル年次報告書（一般財団法人家電製品協会）

（注1）冷蔵庫・冷凍庫の断熱材フロンの回収は平成16年度から、洗濯機・衣類乾燥機の冷媒フロン回収は平成21年度から、それぞれ義務付けられている。

（注2）洗濯機・衣類乾燥機の冷媒フロンの回収量はグラフ中グレーの棒グラフで示されているが、過小であるためほぼ不可視である。

（注3）回収量（t）について、小数点以下は切り捨て。

2. 製造業者等による再商品化等費用の実績と その内訳に関する報告等の結果

○対象者 全製造業者等

- 報告等内容
- ・ 令和元年度の再商品化等費用の実績とその内訳
 - ・ 製造業者等の再商品化等費用の内訳
 - ・ 製造業者等の再商品化等費用の品目別収支

製造業者等の再商品化等費用の内訳(令和元年度実績)

◆ 報告書には「リサイクル料金については、それを負担している消費者の理解をより一層促進するため、国は、品目ごとの費用や人件費、設備費等といった費目など、リサイクル費用を細分化して製造業者等から報告させるとともに、製造業者等の協力のもと、委託先でのリサイクルプラントがリサイクルを実施した後の資源の売却益も含めた形で可能な限り明らかにすべきである。(中略)細分化されたリサイクル費用の内訳については、製造業者等や委託先のリサイクルプラントにおける公正な競争や交渉を阻害しない範囲で、本合同会合において可能な限り公表し、リサイクル費用をより一層透明化すべきである」と記載された。

◆ これを踏まえ、平成25年度より新たな様式にて、製造業者等による再商品化等費用の実績とその内訳について報告徴収等を実施している。令和元年度の結果は以下のとおり。

【料金収入上位7社の製造業者等の再商品化等費用の内訳について(令和元年度実績、全品目合計値)】

(単位:百万円、1台あたりは円単位)

| 製造業者等名※1 | ①再商品化等料金収入 | ②再商品化等費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 収支 | ③取引台数(千台) | |
|----------|------------|-----------|---------|-------------|--------|------------------|--------------|----------|---------------|--------|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|-----|---------|-----------|-------|
| | | 委託費等 | | | | | 家電リサイクル券センター | 製造業者等運営費 | | | | | | | | | | | | | | その他※4 |
| | | リサイクルプラント | | 指定引取場所・二次物流 | 管理会社運営 | リサイクルシステム企画・運営※2 | | | リサイクル処理技術開発※3 | | | | | | | | | | | | | |
| | | フロン回収 | 人件費 | | | 光熱費 | | その他 | 人件費 | 設備・材料費 | 光熱費 | その他 | | | | | | | | | | |
| XA1 | 9,942 | 10,050 | 9,227 | 5,114 | 560 | 3,341 | 772 | 494 | 330 | 94 | 51 | 0.04 | 43 | 213 | 65 | 18 | 0.03 | 130 | 23 | ▲ 108 | 4,050 | |
| 1台当たり | (2,455) | (2,482) | (2,278) | (1,263) | (138) | (825) | (191) | (122) | (81) | (23) | (13) | (0) | (11) | (53) | (16) | (4) | (0) | (32) | (6) | (▲ 27) | | |
| XA2 | 5,971 | 6,071 | 5,620 | 3,018 | 306 | 1,902 | 700 | 286 | 165 | 73 | 5 | 0.15 | 68 | 77 | 72 | 5 | 0.14 | 1 | 15 | ▲ 100 | 2,344 | |
| 1台当たり | (2,548) | (2,590) | (2,398) | (1,287) | (131) | (812) | (299) | (122) | (71) | (31) | (2) | (0) | (29) | (33) | (31) | (2) | (0) | (0) | (6) | (▲ 42) | | |
| XA3 | 5,396 | 5,523 | 4,788 | 3,170 | 311 | 1,408 | 210 | 256 | 479 | 227 | 219 | 1.27 | 7 | 251 | 213 | 30 | 1.23 | 7 | 0 | ▲ 127 | 2,102 | |
| 1台当たり | (2,567) | (2,627) | (2,277) | (1,508) | (148) | (670) | (100) | (122) | (228) | (108) | (104) | (1) | (3) | (120) | (102) | (14) | (1) | (3) | (0) | (▲ 60) | | |
| XA4 | 5,043 | 5,468 | 4,820 | 2,938 | 333 | 1,667 | 214 | 261 | 387 | 179 | 179 | 0.43 | 0 | 201 | 180 | 21 | 0.00 | 0 | 7 | ▲ 425 | 2,143 | |
| 1台当たり | (2,353) | (2,551) | (2,249) | (1,371) | (155) | (778) | (100) | (122) | (181) | (84) | (83) | (0) | (0) | (94) | (84) | (10) | (0) | (0) | (3) | (▲ 198) | | |
| XA5 | 3,002 | 3,060 | 2,708 | 1,582 | 352 | 1,004 | 122 | 149 | 204 | 71 | 53 | 0.00 | 18 | 133 | 32 | 0 | 0.00 | 102 | 0 | ▲ 58 | 1,220 | |
| 1台当たり | (2,461) | (2,508) | (2,219) | (1,296) | (289) | (823) | (100) | (122) | (167) | (58) | (43) | (0) | (15) | (109) | (26) | (0) | (0) | (83) | (0) | (▲ 48) | | |
| XA6 | 1,239 | 1,278 | 1,075 | 834 | 0 | 192 | 48 | 59 | 144 | 75 | 71 | 0.00 | 4 | 69 | 65 | 0 | 0.00 | 4 | 0 | ▲ 38 | 482 | |
| 1台当たり | (2,571) | (2,651) | (2,230) | (1,731) | (0) | (399) | (100) | (122) | (299) | (156) | (147) | (0) | (9) | (143) | (135) | (0) | (0) | (8) | (0) | (▲ 80) | | |
| XA7 | 683 | 766 | 593 | 251 | 148 | 301 | 41 | 52 | 120 | 79 | 59 | 0.00 | 20 | 39 | 29 | 0 | 0.00 | 10 | 3 | ▲ 83 | 410 | |
| 1台当たり | (1,667) | (1,870) | (1,449) | (614) | (362) | (735) | (100) | (127) | (293) | (192) | (144) | (0) | (48) | (95) | (71) | (0) | (0) | (24) | (6) | (▲ 202) | | |
| その他計 | 3,827 | 3,841 | 3,585 | 4 | 0 | 3 | 0 | 204 | 52 | 35 | 30 | 0.15 | 3 | 8 | 5 | 1 | 0.21 | 0 | 8 | ▲ 14 | 1,596 | |
| 1台当たり | (2,397) | (2,406) | (2,246) | (3) | (0) | (2) | (0) | (128) | (33) | (22) | (19) | (0) | (2) | (5) | (3) | (1) | (0) | (0) | (5) | (▲ 9) | | |

(備考) ※1 製造業者等については、リサイクル料金収入の上位7社(企業グループ単位で回答されたものを含む)を記載

※2~4 上記「製造業者等運営費」の内訳(※2~※4)については、下記のような業務内容の主要事例を参考として、計上している。

※2 国・地方自治体・小売業者との連携及び情報交換、業界活動展開、リサイクルプラント・指定引取場所への監査・指導、コンプライアンス啓発の実施

※3 リサイクル処理に関する設備開発・実証実験(フロン回収向上技術開発、プラスチック回収・高品位化等)、新規商品(ドラム式洗濯機、シクロペンタン冷蔵庫等)のリサイクル処理技術開発

※4 使用済み家電回収促進、適正処理啓発活動の展開

※5 1台あたりのフロン回収にかかる費用については、4品目を合計した台数から求めているため、実際の費用より低い値となっている。

※6 「委託費等」及び「製造業者等運営費」の内訳は、報告があったもののみ計上しているため、合計値が一致しない場合がある。

| (参考) | エアコン | テレビ | 冷蔵庫・冷凍庫 | 洗濯機・衣類乾燥機 |
|--------------------|--------|-------|---------|-----------|
| RPにおける有価物売却収入(百万円) | 10,950 | 1,903 | 5,422 | 4,070 |

製造業者等(再商品化等料金収入上位7社)の再商品化等費用の品目別収支 (令和元年度実績)

(単位:百万円、1台あたりは円単位)

| 品目 | 製造業者等 | ①再商品化等料金収入 | ②再商品化等費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | 収支 | |
|-------|---------|------------|-----------|-------------|--------|--------------|----------------|-------|-------|----------|-------------|--------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|---------|--------|
| | | | 委託費等※ | | | | | | | 製造業者等運営費 | | | | | | | | | | | |
| | | | リサイクルプラント | 指定引取場所・二次物流 | 管理会社運営 | 家電リサイクル券センター | リサイクルシステム企画・運営 | | | | リサイクル処理技術開発 | | | | その他 | | | | | | |
| | | | | | | | フロン回収 | 人件費 | 光熱費 | その他 | 人件費 | 設備・材料費 | 光熱費 | その他 | | | | | | | |
| エアコン | XA1 | 785 | 821 | 629 | — | — | — | — | 106 | 86 | 23 | 13 | 0.01 | 11 | 56 | 17 | 8 | 0.01 | 32 | 6 | ▲ 35 |
| | 1台当たり | (900) | (940) | (721) | | | | | (122) | (98) | (27) | (15) | (0) | (12) | (65) | (19) | (9) | (0) | (37) | (7) | (▲ 40) |
| | XA2 | 419 | 439 | 310 | — | — | — | — | 57 | 73 | 27 | 20 | 0.00 | 7 | 46 | 12 | 0 | 0.00 | 34 | 0 | ▲ 21 |
| | 1台当たり | (900) | (944) | (666) | | | | | (122) | (157) | (58) | (43) | (0) | (15) | (99) | (26) | (0) | (0) | (73) | (0) | (▲ 44) |
| | XA3 | 390 | 412 | 325 | — | — | — | — | 53 | 34 | 18 | 1 | 0.04 | 17 | 13 | 12 | 1 | 0.03 | 0 | 3 | ▲ 22 |
| | 1台当たり | (900) | (951) | (750) | | | | | (122) | (79) | (42) | (3) | (0) | (39) | (30) | (28) | (2) | (0) | (0) | (7) | (▲ 51) |
| | XA4 | 376 | 383 | 313 | — | — | — | — | 51 | 19 | 19 | 18 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | ▲ 7 |
| | 1台当たり | (900) | (917) | (750) | | | | | (122) | (45) | (45) | (43) | (0) | (2) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |
| XA5 | 336 | 352 | 247 | — | — | — | — | 45 | 59 | 14 | 14 | 0.00 | 0 | 46 | 39 | 7 | 0.00 | 0 | 0 | ▲ 17 | |
| 1台当たり | (900) | (945) | (663) | | | | | (122) | (160) | (37) | (37) | (0) | (0) | (123) | (105) | (18) | (0) | (0) | (0) | (0) | (▲ 45) |
| XA6 | 292 | 313 | 211 | — | — | — | — | 40 | 63 | 35 | 34 | 0.20 | 1 | 28 | 24 | 2 | 0.14 | 1 | 0 | ▲ 21 | |
| 1台当たり | (900) | (964) | (649) | | | | | (122) | (193) | (108) | (104) | (1) | (3) | (85) | (75) | (7) | (0) | (2) | (0) | (0) | (▲ 64) |
| XA7 | 279 | 338 | 199 | — | — | — | — | 39 | 100 | 59 | 45 | 0.00 | 15 | 38 | 28 | 0 | 0.00 | 9 | 3 | ▲ 60 | |
| 1台当たり | (900) | (1,093) | (642) | | | | | (127) | (323) | (192) | (144) | (0) | (48) | (122) | (92) | (0) | (0) | (31) | (9) | (▲ 193) | |
| テレビ | XA1 | 2,215 | 2,226 | 1,886 | — | — | — | — | 103 | 236 | 92 | 88 | 0.51 | 3 | 144 | 119 | 21 | 0.69 | 4 | 0 | ▲ 10 |
| | 1台当たり | (2,610) | (2,622) | (2,222) | | | | | (122) | (278) | (108) | (104) | (1) | (3) | (170) | (140) | (24) | (1) | (4) | (0) | (▲ 12) |
| | XA2 | 1,938 | 1,972 | 1,789 | — | — | — | — | 98 | 85 | 24 | 13 | 0.01 | 11 | 55 | 16 | 5 | 0.01 | 34 | 6 | ▲ 34 |
| | 1台当たり | (2,408) | (2,451) | (2,223) | | | | | (122) | (105) | (30) | (16) | (0) | (14) | (69) | (20) | (6) | (0) | (43) | (7) | (▲ 43) |
| | XA3 | 1,239 | 1,278 | 1,075 | — | — | — | — | 59 | 144 | 75 | 71 | 0.00 | 4 | 69 | 65 | 0 | 0.00 | 4 | 0 | ▲ 38 |
| | 1台当たり | (2,571) | (2,651) | (2,230) | | | | | (122) | (299) | (156) | (147) | (0) | (9) | (143) | (135) | (0) | (0) | (8) | (0) | (▲ 80) |
| | XA4 | 1,132 | 1,167 | 1,064 | — | — | — | — | 55 | 48 | 18 | 1 | 0.04 | 17 | 26 | 24 | 2 | 0.03 | 0 | 4 | ▲ 35 |
| | 1台当たり | (2,507) | (2,586) | (2,357) | | | | | (122) | (106) | (40) | (3) | (0) | (38) | (57) | (53) | (4) | (0) | (0) | (9) | (▲ 78) |
| XA5 | 654 | 655 | 560 | — | — | — | — | 31 | 64 | 46 | 46 | 0.14 | 0 | 16 | 16 | 0 | 0.00 | 0 | 2 | ▲ 1 | |
| 1台当たり | (2,612) | (2,616) | (2,238) | | | | | (122) | (257) | (185) | (184) | (1) | (0) | (62) | (62) | (0) | (0) | (0) | (9) | (▲ 4) | |
| XA6 | 400 | 401 | 349 | — | — | — | — | 19 | 33 | 9 | 7 | 0.00 | 2 | 24 | 4 | 0 | 0.00 | 20 | 0 | ▲ 0 | |
| 1台当たり | (2,622) | (2,624) | (2,286) | | | | | (122) | (216) | (58) | (43) | (0) | (15) | (158) | (26) | (0) | (0) | (132) | (0) | (▲ 2) | |
| XA7 | 173 | 178 | 161 | — | — | — | — | 9 | 7 | 6 | 5 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0 | 1 | ▲ 5 | |
| 1台当たり | (2,281) | (2,349) | (2,132) | | | | | (122) | (95) | (86) | (70) | (0) | (15) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (9) | (▲ 68) |

※ 各社の再商品化等費用のうち、リサイクルプラント費用や指定引取場所・二次物流費用の1台あたりの費用については、各製造業者等の単価が公表されることで、公正な価格交渉を阻害するおそれがあることから公表しない。

製造業者等(再商品化等料金収入上位7社)の再商品化等費用の品目別収支 (令和元年度実績)

(単位:百万円、1台あたりは円単位)

| 品目 | 製造業者等 | ①再商品化等料金収入 | ②再商品化等費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 収支 |
|-----------|---------|------------|-----------|-------------|--------|--------------|----------------|-------|----------|-------|-------------|--------|------|-------|-------|-------|------|------|------|---------|---------|
| | | | 委託費等※ | | | | | | 製造業者等運営費 | | | | | | | | | | | | |
| | | | リサイクルプラント | 指定引取場所・二次物流 | 管理会社運営 | 家電リサイクル券センター | リサイクルシステム企画・運営 | | | | リサイクル処理技術開発 | | | | その他 | | | | | | |
| | | | | | | | フロン回収 | 人件費 | 光熱費 | その他 | 人件費 | 設備・材料費 | 光熱費 | その他 | | | | | | | |
| 冷蔵庫・冷凍庫 | XA1 | 4,187 | 4,211 | 3,998 | — | — | — | — | 129 | 84 | 23 | 13 | 0.01 | 11 | 55 | 16 | 3 | 0.01 | 36 | 6 | ▲ 24 |
| | 1台当たり | (3,972) | (3,994) | (3,793) | | | | | (122) | (80) | (22) | (12) | (0) | (10) | (52) | (15) | (3) | (0) | (34) | (5) | (▲ 23) |
| | XA2 | 2,446 | 2,471 | 2,358 | — | — | — | — | 72 | 41 | 18 | 1 | 0.04 | 17 | 19 | 18 | 1 | 0.03 | 0 | 4 | ▲ 25 |
| | 1台当たり | (4,159) | (4,201) | (4,009) | | | | | (122) | (70) | (31) | (2) | (0) | (29) | (32) | (31) | (2) | (0) | (0) | (7) | (▲ 42) |
| | XA3 | 1,989 | 2,044 | 1,880 | — | — | — | — | 58 | 106 | 39 | 39 | 0.14 | 0 | 64 | 60 | 4 | 0.00 | 0 | 2 | ▲ 55 |
| | 1台当たり | (4,176) | (4,291) | (3,947) | | | | | (122) | (222) | (82) | (82) | (0) | (0) | (135) | (126) | (9) | (0) | (0) | (5) | (▲ 115) |
| | XA4 | 1,820 | 1,848 | 1,724 | — | — | — | — | 54 | 70 | 26 | 19 | 0.00 | 7 | 44 | 11 | 0 | 0.00 | 33 | 0 | ▲ 28 |
| | 1台当たり | (4,095) | (4,157) | (3,878) | | | | | (122) | (157) | (58) | (43) | (0) | (15) | (99) | (26) | (0) | (0) | (73) | (0) | (▲ 62) |
| XA5 | 1,808 | 1,885 | 1,740 | — | — | — | — | 56 | 89 | 50 | 48 | 0.28 | 2 | 39 | 34 | 3 | 0.20 | 1 | 0 | ▲ 76 | |
| 1台当たり | (3,938) | (4,104) | (3,789) | | | | | (122) | (193) | (108) | (104) | (1) | (3) | (85) | (75) | (7) | (0) | (2) | (0) | (▲ 166) | |
| XA6 | 388 | 410 | 379 | — | — | — | — | 12 | 19 | 18 | 13 | 0.00 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | ▲ 22 | |
| 1台当たり | (4,182) | (4,419) | (4,090) | | | | | (127) | (202) | (192) | (144) | (0) | (48) | (10) | (7) | (0) | (0) | (2) | (0) | (▲ 48) | |
| XA7 | 315 | 381 | 369 | — | — | — | — | 11 | 1 | 0 | 0 | 0.08 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0.08 | 0 | 0 | ▲ 66 | |
| 1台当たり | (3,447) | (4,167) | (4,031) | | | | | (122) | (14) | (1) | (0) | (1) | (0) | (12) | (10) | (1) | (1) | (0) | (1) | (▲ 720) | |
| 洗濯機・衣類乾燥機 | XA1 | 3,031 | 3,046 | 2,810 | — | — | — | — | 161 | 76 | 23 | 13 | 0.01 | 11 | 47 | 16 | 3 | 0.01 | 28 | 6 | ▲ 15 |
| | 1台当たり | (2,300) | (2,311) | (2,132) | | | | | (122) | (57) | (18) | (10) | (0) | (8) | (35) | (12) | (2) | (0) | (21) | (4) | (▲ 11) |
| | XA2 | 2,401 | 2,418 | 2,132 | — | — | — | — | 127 | 158 | 80 | 80 | 0.14 | 0 | 76 | 65 | 10 | 0.00 | 0 | 2 | ▲ 17 |
| | 1台当たり | (2,300) | (2,316) | (2,043) | | | | | (122) | (151) | (77) | (77) | (0) | (0) | (72) | (63) | (10) | (0) | (0) | (2) | (▲ 16) |
| | XA3 | 2,004 | 2,021 | 1,873 | — | — | — | — | 106 | 42 | 18 | 1 | 0.04 | 17 | 20 | 18 | 1 | 0.03 | 0 | 4 | ▲ 17 |
| | 1台当たり | (2,300) | (2,320) | (2,150) | | | | | (122) | (48) | (21) | (1) | (0) | (19) | (23) | (21) | (2) | (0) | (0) | (5) | (▲ 20) |
| | XA4 | 1,080 | 1,100 | 952 | — | — | — | — | 57 | 91 | 51 | 49 | 0.28 | 2 | 40 | 35 | 3 | 0.20 | 1 | 0 | ▲ 19 |
| | 1台当たり | (2,300) | (2,341) | (2,026) | | | | | (122) | (193) | (108) | (104) | (1) | (3) | (85) | (75) | (7) | (0) | (2) | (0) | (▲ 41) |
| XA5 | 363 | 373 | 325 | — | — | — | — | 19 | 28 | 9 | 7 | 0.00 | 2 | 19 | 4 | 0 | 0.00 | 15 | 0 | ▲ 10 | |
| 1台当たり | (2,300) | (2,360) | (2,059) | | | | | (122) | (179) | (58) | (43) | (0) | (15) | (121) | (26) | (0) | (0) | (96) | (0) | (▲ 61) | |
| XA6 | 265 | 293 | 278 | — | — | — | — | 14 | 1 | 0 | 0 | 0.06 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0.06 | 0 | 0 | ▲ 28 | |
| 1台当たり | (2,300) | (2,541) | (2,410) | | | | | (122) | (9) | (1) | (0) | (1) | (0) | (8) | (7) | (1) | (1) | (0) | (1) | (▲ 241) | |
| XA7 | 218 | 240 | 229 | — | — | — | — | 12 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | ▲ 22 | |
| 1台当たり | (2,300) | (2,532) | (2,410) | | | | | (122) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (▲ 232) |

※ 各社の再商品化等費用のうち、リサイクルプラント費用や指定引取場所・二次物流費用の1台あたりの費用については、各製造業者等の単価が公表されることで、公正な価格交渉を阻害するおそれがあることから公表しない。

(参考)家電リサイクル法上の「製造業者等」について

○ 家電リサイクル法は、家電4品目を製造する者及び輸入する者(「製造業者等」)に対し、再商品化等義務を課している(法第2条・第17条)。

※家電4品目の製造又は輸入を他の事業者に委託して実施する場合には、部品、材料、設計、自己の商標の使用等に関する指示が行われている委託であれば、委託元が「製造業者等」に該当。

○ 直近3年間の製造又は輸入が、一定台数(エアコンとテレビについては90万台、冷蔵庫と洗濯機については45万台)未満である者については、再商品化等に必要となる行為の実施(指定引取場所の設置や家電リサイクルプラントでのリサイクル処理など)を指定法人に委託することができる(規則第19条)。なお、リサイクル料金は各製造業者等が設定している。

○ 事業撤退等により製造業者等が存在しなくなった家電4品目については、指定法人が再商品化等義務を負っている(法第33条)。

指定引取場所における引取台数(4品目合計)の分布

単位:千台

| | 平成24年度 | 令和元年度 |
|------------------------|------------------|------------------|
| 指定法人に委託していない製造業者等の引取台数 | 10,776 (96%) | 13,047 (96%) |
| 指定法人に委託している製造業者等の引取台数 | 129 (1%) | 255 (2%) |
| 指定法人(製造業者等不存在)の引取台数 | 292 (3%) | 343 (2%) |
| 合計 | 11,196 (100%) | 13,561 (100%) |

3. 小売業者による使用済み特定家庭用機器の 引取り及び引渡しの状況等に関する 報告等の結果

- 対象者 製造業者等への引渡台数の多い小売業者
- 報告等内容 平成31年4月から令和2年3月までの取扱い(品目別)
 - ・ 使用済み特定家庭用機器の引取り・引渡しの状況(対象:平成30年度における上位21社)
 - ・ 製造業者等以外への引渡し状況(対象:令和元年度における上位21社)リユース・リサイクル仕分け基準の作成状況(令和元年6月時点)
(対象:平成30年度における上位21社)

特定家庭用機器廃棄物の引取り及び引渡し状況(平成31年4月～令和2年3月実績、小売業者21社計)

令和元年度における小売業者20社における引取台数は、約923万台(対象期間前から引き継いだ在庫の合計を加えると約940万台)となっており、その大部分が逆有償で引き取って、指定引取場所(製造業者等)へ引き渡したものととなっている。

特定家庭用機器廃棄物の引取り及び引渡し状況(平成31年4月～令和2年3月実績、小売業者20社計)

| | | 引取台数 | | | 引渡台数 | | | | | | | | 引取・引渡台数の差 | |
|---|---|----------------------------|-----------------|-----------|---------------------|-----------------------------------|----------------------------------|---|--|---------------|-------------------|-------------------|-----------|---------|
| | | ①対象期間中に排出者から引取り | ②対象期間前から引き継いだ在庫 | ③計(①+②) | ①指定引取場所(製造業者等)への引渡し | ②特定家庭用機器として自ら再使用(小売業者自らが中古品として使用) | ③特定家庭用機器として自ら販売(小売業者自らが中古品として販売) | ④特定家庭用機器を販売する者に有償又は無償で譲渡(中古品販売業者に有償又は無償で譲渡) | ⑤左欄④以外の譲渡(資源回収業者への譲渡、中古品販売業者への逆有償譲渡など) | ⑥対象期間後に引き継ぐ在庫 | ⑦その他 | | | ⑧計(①～⑦) |
| 有償引取 (排出者から買取) | エアコン | 199 | 0 | 199 | 0 | 0 | 0 | 199 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 199 | 0 | |
| | ブラウン管テレビ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 | |
| | 液晶・プラズマテレビ | 13,279 | 996 | 14,275 | 181 | 7 | 1,176 | 12,420 | 0 | 491 | 茶類 紛失その他 合計 | 14,275 | 0 | |
| | 冷蔵庫・冷凍庫 | 25,553 | 60 | 25,613 | 0 | 0 | 0 | 25,536 | 0 | 77 | 茶類 紛失その他 合計 | 25,613 | 0 | |
| | 洗濯機・衣類乾燥機 | 25,689 | 45 | 25,734 | 0 | 0 | 0 | 25,629 | 0 | 105 | 茶類 紛失その他 合計 | 25,734 | 0 | |
| | 4品目合計 | 64,720 | 1,101 | 65,821 | 181 | 7 | 1,176 | 63,784 | 0 | 673 | 茶類 紛失その他 合計 | 65,821 | 0 | |
| 無償引取 (排出者から無料引取) | エアコン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 | |
| | ブラウン管テレビ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 | |
| | 液晶・プラズマテレビ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 | |
| | 冷蔵庫・冷凍庫 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 | |
| | 洗濯機・衣類乾燥機 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 | |
| | 4品目合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 | |
| 逆有償引取 (排出者から料金を受領。収集運搬料金のみの受領した場合も含む。) | 家電リサイクル法上のリサイクル料金を受領した引取(排出者からリサイクル料金を受領した場合であって、収集運搬料金の受領の有無に関わらない。) | エアコン | 2,326,471 | 16,920 | 2,343,391 | 2,215,645 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17,526 | 茶類 紛失その他 合計 | 2,233,171 | 110,220 |
| | | ブラウン管テレビ | 328,690 | 8,592 | 337,282 | 321,704 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,257 | 茶類 紛失その他 合計 | 329,961 | 7,321 |
| | | 液晶・プラズマテレビ | 1,538,663 | 14,711 | 1,553,374 | 1,470,510 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,997 | 茶類 紛失その他 合計 | 1,487,507 | 65,867 |
| | | 冷蔵庫・冷凍庫 | 2,227,398 | 16,740 | 2,244,138 | 2,129,160 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19,085 | 茶類 紛失その他 合計 | 2,148,245 | 95,893 |
| | | 洗濯機・衣類乾燥機 | 2,838,783 | 20,665 | 2,859,448 | 2,711,178 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25,130 | 茶類 紛失その他 合計 | 2,736,308 | 123,140 |
| | | 4品目合計 | 9,260,005 | 77,628 | 9,337,633 | 8,848,197 | 0 | 0 | 0 | 0 | 86,995 | 茶類 紛失その他 合計 | 8,935,192 | 402,441 |
| | 家電リサイクル法上のリサイクル料金以外の料金を受領した引取(排出者からリサイクル料金以外の料金を受領した場合であって、収集運搬料金のみの受領した場合も含む。) | エアコン | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 |
| | | ブラウン管テレビ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 |
| | | 液晶・プラズマテレビ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 |
| | | 冷蔵庫・冷凍庫 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 |
| | | 洗濯機・衣類乾燥機 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 |
| | | 4品目合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 茶類 紛失その他 合計 | 0 | 0 |
| 合計 | エアコン | 2,326,670 (29.2～63.8%) | 16,920 | 2,343,590 | 2,215,645 | 0 | 0 | 199 (0.0%) | 0 | 17,526 | 茶類 紛失その他 合計 | 2,233,370 | 110,220 | |
| | ブラウン管テレビ | 328,690 (24.9～77.9%) | 8,592 | 337,282 | 321,704 | 0 | 0 | 0 (0.0%) | 0 | 8,257 | 茶類 紛失その他 合計 | 329,961 | 7,321 | |
| | 液晶・プラズマテレビ | 1,551,942 (ブラウン管テレビと合算) | 15,707 | 1,567,649 | 1,470,691 | 7 | 1,176 | 12,420 (0.1%) | 0 | 17,488 | 茶類 紛失その他 合計 | 1,501,782 | 65,867 | |
| | 冷蔵庫・冷凍庫 | 2,252,951 (41.3～77.9%) | 16,800 | 2,269,751 | 2,129,160 | 0 | 0 | 25,536 (1.2%) | 0 | 19,162 | 茶類 紛失その他 合計 | 2,173,858 | 95,893 | |
| | 洗濯機・衣類乾燥機 | 2,864,472 (41.3～87.4%) | 20,710 | 2,885,182 | 2,711,178 | 0 | 0 | 25,629 (0.9%) | 0 | 25,235 | 茶類 紛失その他 合計 | 2,762,042 | 123,140 | |
| | 4品目合計 | 9,324,725 | 78,729 | 9,403,454 | 8,848,378 | 7 | 1,176 | 63,784 | 0 | 87,668 | 茶類 紛失その他 合計 | 9,001,013 | 402,441 | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

※1 「引取台数」欄中「合計」欄の()内は、小売業者各社の対象期間中における販売台数に対する引取台数の割合の幅を示す(一部の特異値を除く)。

※2 「引渡台数」欄中「合計」欄の()内は、対象期間中における引渡台数合計(対象期間後への在庫引き継ぎ及び盗難等を除く。)に占める割合を示す。

※3 「対象期間前から引き継いだ在庫」欄及び「対象期間後に引き継ぐ在庫」欄は、四半期ごとの合計値

特定家庭用機器廃棄物の製造業者等以外への引渡し状況 (平成31年4月～令和2年3月実績、小売業者21社計)

(単位:百万円、1台あたりは円単位)

| 品目名 | 引取状況 | 特定家庭用機器として販売する者に 有償で譲渡した台数 | | | | 特定家庭用機器として販売する者に 無償で譲渡した台数 | | | | 左の2欄以外に譲渡した台数 | | | | |
|--------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|------------|-----|---|-------------------------------|------------|-----|---|---------------------|--|-----|---|---|
| | | 最終的な販売先(※1) | | | | 最終的な販売先(※1) | | | | 譲渡内容 | | | | |
| | | 国内中古 販売 | 海外中古 販売 | その他 | | 国内中古 販売 | 海外中古 販売 | その他 | | 資源回収 業者等へ の譲渡 | 特定家庭用 機器として販 売する者へ の逆有償譲 渡 | その他 | | |
| エアコン | 有償引取 (排出者から買取) | 199 | 199 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 無償引取 (排出者から無料引取) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 逆有償引取 (排出者から料 金を受領) (※2) | 家電リサイクル法上のリサイクル料金を 受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 家電リサイクル法上のリサイクル料金以 外の料金を受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 199 | 199 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 引渡台数に占める割合(※3) | 0.0% | | | | 0.0% | | | | 0.0% | | | | |
| ブラウン 管テレビ | 有償引取 (排出者から買取) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 無償引取 (排出者から無料引取) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 逆有償引取 (排出者から料 金を受領) (※2) | 家電リサイクル法上のリサイクル料金を 受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 家電リサイクル法上のリサイクル料金以 外の料金を受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 引渡台数に占める割合(※3) | 0.0% | | | | 0.0% | | | | 0.0% | | | | |
| 液晶・プラ ズマテレ ビ ※3 | 有償引取 (排出者から買取) | 12,420 | 12,420 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 無償引取 (排出者から無料引取) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 逆有償引取 (排出者から料 金を受領) (※2) | 家電リサイクル法上のリサイクル料金を 受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 家電リサイクル法上のリサイクル料金以 外の料金を受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 12,420 | 12,420 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 引渡台数に占める割合(※3) | 0.8% | | | | 0.0% | | | | 0.0% | | | | |

※1 譲渡した物の最終的な販売先については、確認している場合に計上し、確認できない場合は「その他」として計上。
 ※2 各表記の用例は、前ページと同じ。
 ※3 対象期間中における引渡台数合計(対象期間後への在庫引継ぎ及び盗難等を除く。)に占める割合を示す。

特定家庭用機器廃棄物の製造業者等以外への引渡し状況 (平成31年4月～令和2年3月実績、小売業者21社計)

(単位:百万円、1台あたりは円単位)

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|--------|---|---|---|------|---|---|---|------|---|---|---|
| 冷蔵庫・ 冷凍庫 | 有償引取 (排出者から買取) | 25,520 | 25,520 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 無償引取 (排出者から無料引取) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 逆有償引取 (排出者から料 金を受領) (※2) | 家電リサイクル法上のリサイクル料金を 受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 家電リサイクル法上のリサイクル料金以 外の料金を受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 25,520 | 25,520 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 引渡台数に占める割合(※3) | 1.2% | | | | | 0.0% | | | | 0.0% | | | |
| 洗濯機・ 衣類乾燥 機 | 有償引取 (排出者から買取) | 25,609 | 25,609 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 無償引取 (排出者から無料引取) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 逆有償引取 (排出者から料 金を受領) (※2) | 家電リサイクル法上のリサイクル料金を 受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 家電リサイクル法上のリサイクル料金以 外の料金を受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 25,609 | 25,609 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 引渡台数に占める割合(※3) | 0.9% | | | | | 0.0% | | | | 0.0% | | | |
| 全品目 | 有償引取 (排出者から買取) | 63,748 | 63,748 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 無償引取 (排出者から無料引取) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 逆有償引取 (排出者から料 金を受領) (※2) | 家電リサイクル法上のリサイクル料金を 受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 家電リサイクル法上のリサイクル料金以 外の料金を受領した引取(※2) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 63,748 | 63,748 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 引渡台数に占める割合(※3) | 0.7% | | | | | 0.0% | | | | 0.0% | | | |

※1 譲渡した物の最終的な販売先については、確認している場合に計上し、確認できない場合は「その他」として計上。

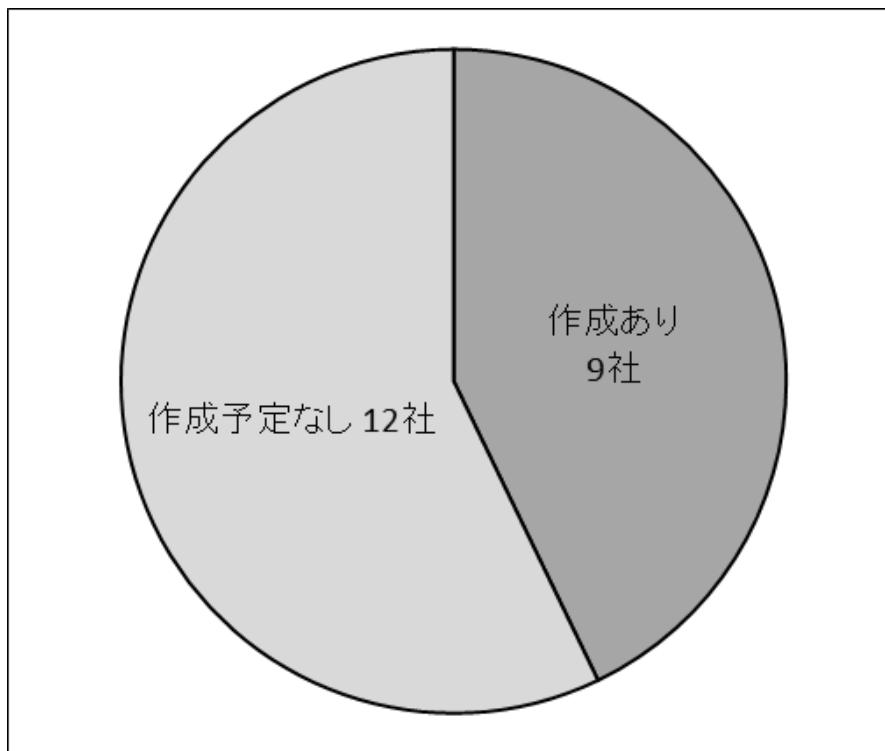
※2 各表記の用例は、前ページと同じ。

※3 対象期間中における引渡台数合計(対象期間後への在庫引継ぎ及び盗難等を除く。)に占める割合を示す。

リユース・リサイクル仕分け基準の作成状況

使用済みの特定家庭用機器を引き取る場合のリユースとリサイクルを仕分ける基準の作成の有無

令和元年6月末時点



※1 「作成あり」の9社は、当該基準の作成に当たって「小売業者による特定家庭用機器のリユース・リサイクル仕分け基準作成のためのガイドラインに関する報告書」を踏まえていると回答した。

※2 基準を作成している企業のうち、中古品業者と連携して、当該事業者が作成している基準を用いていると回答した社は5社。

※3 基準の「作成なし」の12社は、現在リユース品を取り扱っておらず、今後もし取り扱う予定がないと回答した。

4. 回収率の状況

(参考) 回収率の算定方法と回収率目標

<回収率の算定方法>

$$\text{回収率} = \frac{\text{適正に回収・リサイクルされた台数}}{\text{出荷台数}}$$

- ※ 「適正に回収・リサイクルされた台数」は下記のとおりとする。
- ・製造業者等による再商品化台数、・廃棄物処分許可業者等による再商品化台数
 - ・地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数

※ 分母として、排出台数、出荷台数の2つが考えられるが、排出台数については、推計でしか把握できておらず、推計誤差によって回収率目標の達成・未達成が左右される懸念があることから、出荷台数を分母として回収率を算定することとされた。

<回収率目標の考え方>

○平成25年度の回収率は約49%(1223.8万台/2500万台)である。ここから

- ①不法投棄の割合を半減(当時の推計0.4%(9.2万台/2500万台)⇒0.2%)
- ②国内外のスクラップの割合をできる限り低減(当時の推計6.4%(161万台/2500万台)⇒0%)

を達成し、①②が全て適正に回収・リサイクルされるとすると、回収率は約7%向上することから、目標水準は56%(平成30年度)とされた。

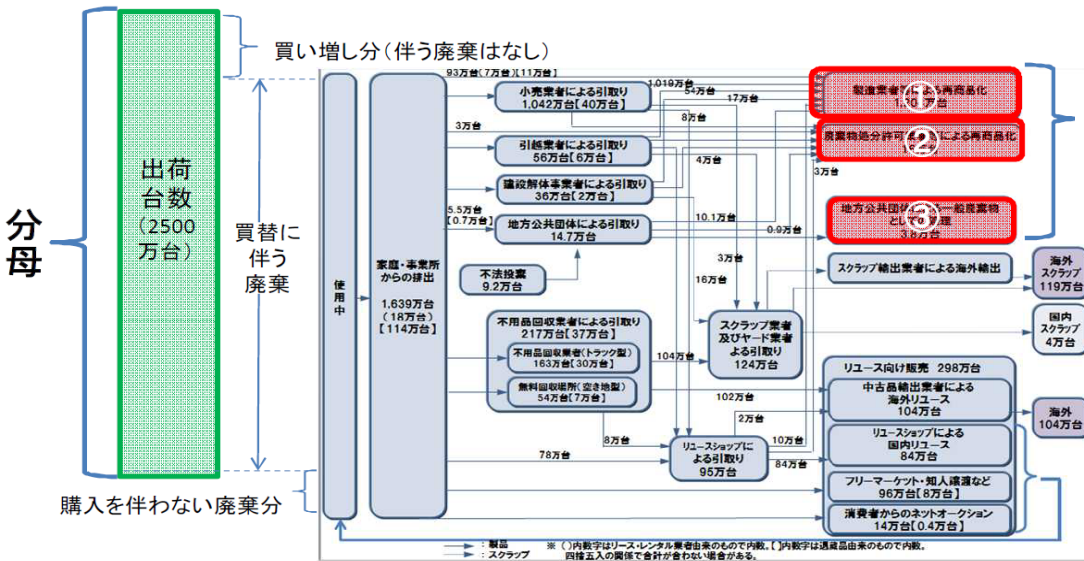


図 回収率の算定方法イメージ

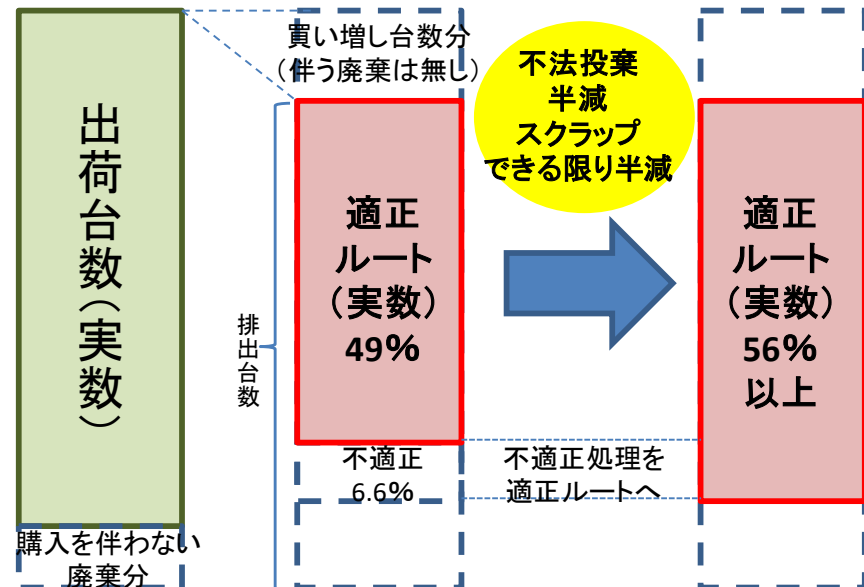


図 回収目標の考え方

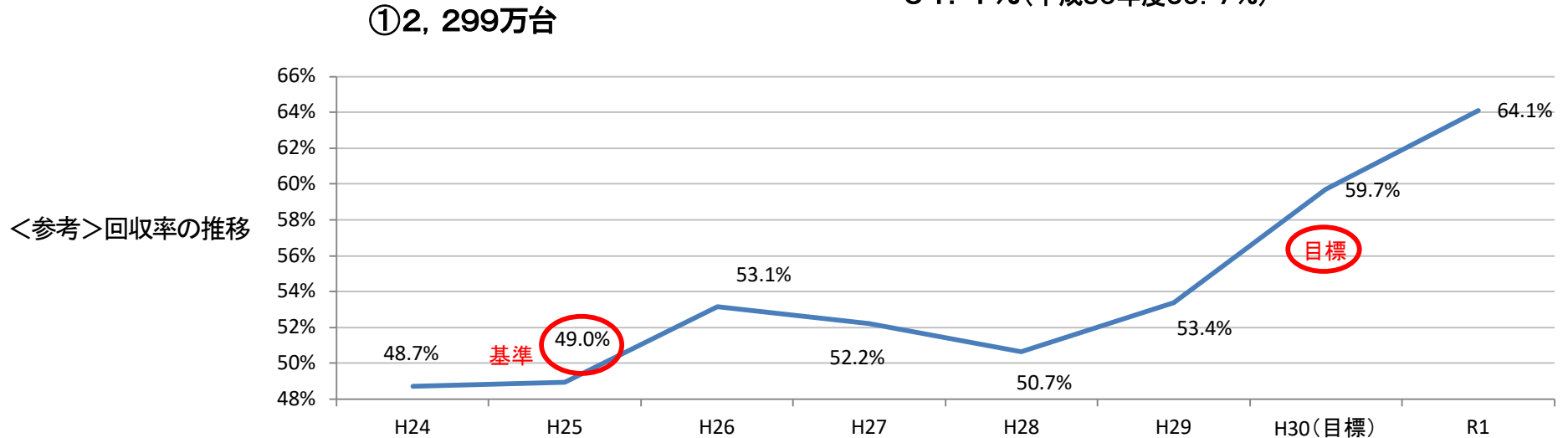
令和元年度の回収率(分母:出荷台数)

○ 令和元年度の回収率は64.1%であった。平成30年度から4.4ポイント増加した。

- ①令和元年度出荷台数:2,299万台(※1)(平成30年度2,308万台)
- ②製造業者等による再商品化台数:1,462万台(※2)(平成30年度1,363万台)
- ③廃棄物処分許可業者等による再商品化台数
 - 産業廃棄物:7.5万台(平成30年度11.5万台)
 - 一般廃棄物:4.5万台(平成30年度3.0万台)
- ④地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数:0.0万台(平成30年度0.0万台)

(※1)出所:一般財団法人家電製品協会:家電産業ハンドブック2020
 (※2)出所:一般財団法人家電製品協会:家電リサイクル年次報告書 2019年度版

$$\frac{\text{②}1,462\text{万台} + \text{③}7.5\text{万台} + \text{④}0.0\text{万台}}{\text{①}2,299\text{万台}} = 64.1\% (\text{平成30年度}59.7\%)$$



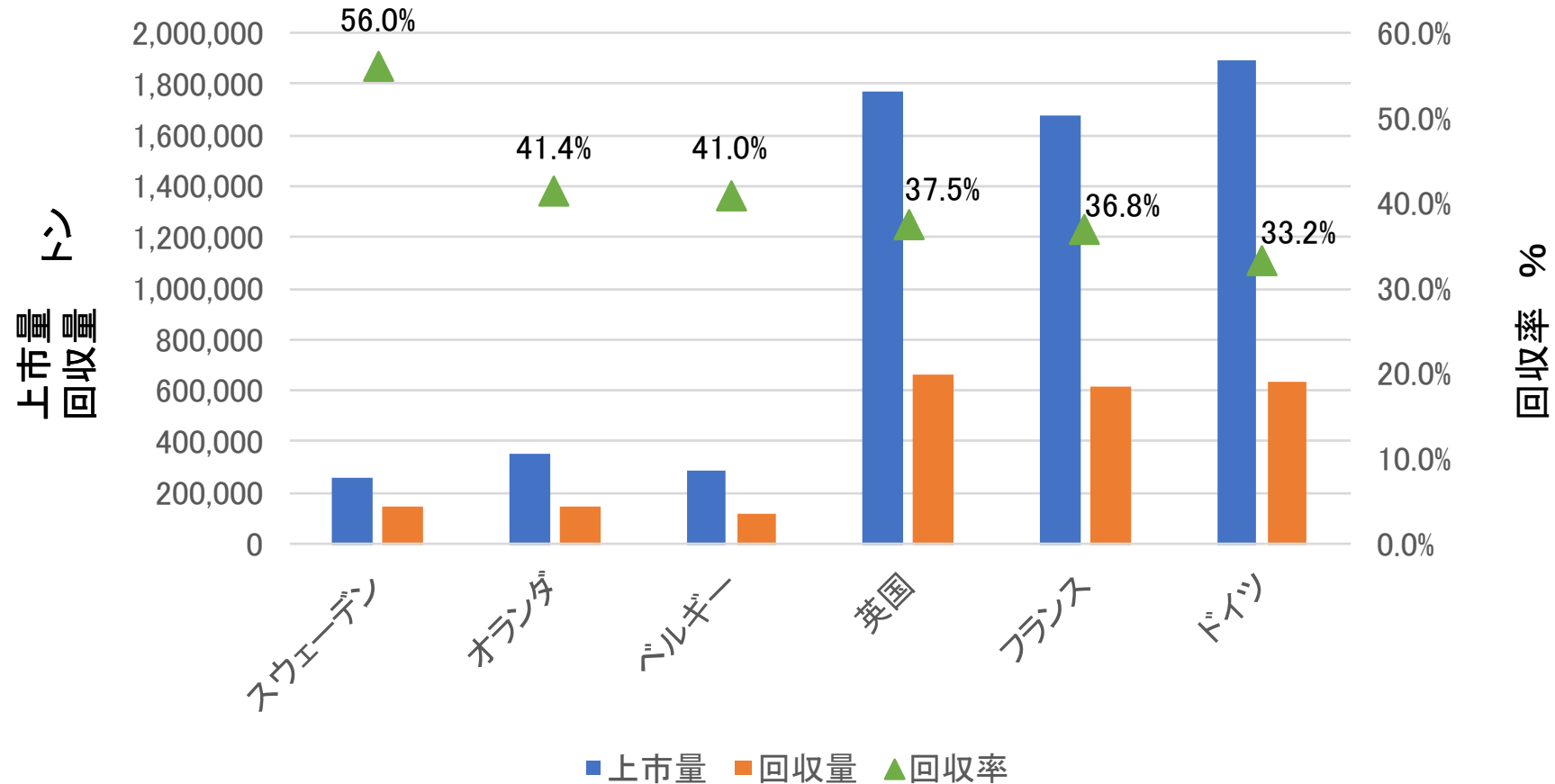
単位:万台

| | | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30(目標) | R1 |
|----------------------------|---------------------------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 分母 | 出荷台数 | 2,379 | 2,500 | 2,186 | 2,132 | 2,197 | 2,218 | 2,308 | 2,299 |
| 分子 | 家電リサイクル法:製造業者等による再商品化台数 | 1,134 | 1,204 | 1,148 | 1,101 | 1,108 | 1,170 | 1,363 | 1,462 |
| | 廃掃法:産業廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | 20 | 16 | 9.7 | 5.9 | 2.9 | 10.7 | 11.5 | 7.5 |
| | (うちRPIによる廃掃法の再商品化台数) | — | — | — | (0.3) | — | (8.9) | (9.7) | (7.0) |
| | 廃掃法:一般廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | — | — | — | 6.3 | 2.1 | 2.9 | 3.0 | 4.5 |
| | (うちRPIによる廃掃法の再商品化台数) | — | — | — | (0.6) | — | (0.1) | (0.3) | (0.3) |
| 廃掃法:地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数 | 5 | 3.8 | 4.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| 小計:適正に回収・リサイクルされた台数 | | 1,159 | 1,223.8 | 1,161.6 | 1,113.2 | 1,113.0 | 1,183.6 | 1,377.5 | 1,474.0 |
| 回収率 | | 48.7% | 49.0% | 53.1% | 52.2% | 50.7% | 53.4% | 59.7% | 64.1 |

※平成26年度の回収率が増加していた理由については、消費増税に伴う平成25年度末の駆け込み需要のため、その際の買換えによって廃家電の排出も増大し、平成26年度に繰り越されて再商品化された分(62万台)が例年に比べ増加したためと想定される。

(参考) 欧州主要国における電気電子機器の回収率

- WEEE制度に基づき把握された2015年の各国別の上市量と回収量から回収率を算出。
- スウェーデン、オランダ、ベルギーのように回収率が40%を超えている国もあるが、イギリス、フランス、ドイツの回収率は40%未満にとどまっている。



出所) ドイツ: stiftung elektro-altgeräte registerウェブサイト、ドイツ以外: EUROSTATウェブサイトに基づき作成。
WEEE指令対象品目合計データであり、家電4品目以外の電気電子機器が含まれたデータであることに留意が必要。

モニタリング指標(1/4)

○ 平成27年1月の合同会合において、回収率の状況についてモニタリングしつつ、それを補完するために、以下のようなモニタリング指標を設けた。

- ① 4品目別の回収率（出荷台数ベース）
- ② 排出台数(推計)ベースの回収率
- ③ 不法投棄台数及び国内外スクラップ台数
- ④ リユース台数
- ⑤ 重量ベースによる回収量

① 4品目別の回収率（出荷台数ベース）

令和元年度の4品目別の回収率(出荷台数ベース)は下表のとおり。

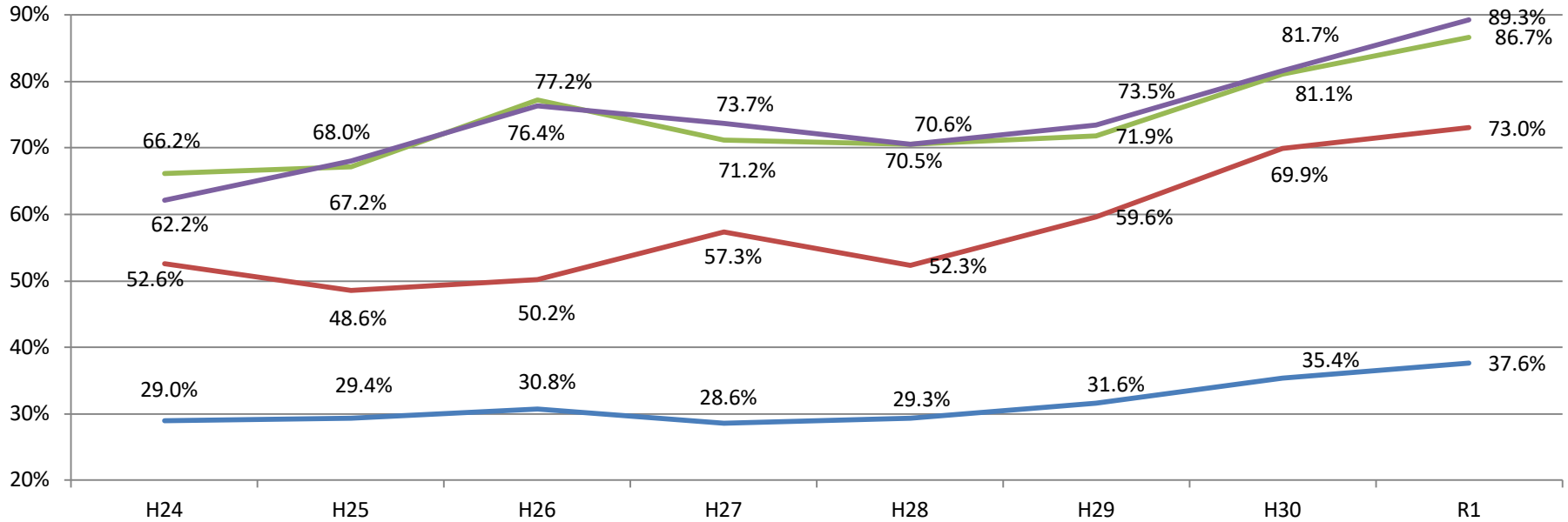
【単位:万台】
(括弧内は平成30年度)

| | エアコン | テレビ | 冷蔵庫 | 洗濯機 | 合計 |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 出荷台数 | 957 (982) | 452 (429) | 412 (418) | 477 (479) | 2,299 (2,308) |
| 製造業者等再商品化台数 | 357 (343) | 327 (296) | 354 (336) | 423 (388) | 1,462 (1,363) |
| 廃棄物処分許可業者等再商品化台数 | 3 (4) | 3 (4) | 3.2 (3) | 2.8 (3) | 12 (14) |
| 回収率(出荷台数ベース) | 37.6% (35.4%) | 73.0% (69.9%) | 86.7% (81.1%) | 89.3% (81.7%) | 64.1% (59.7%) |

※四捨五入の関係で、上記の台数により計算した回収率と一致しないことがある。

(参考)4品目別の回収率の経年比較

— エアコン — テレビ — 冷蔵庫・冷凍庫 — 洗濯機・衣類乾燥機



単位:万台

| エアコン | | | | | | | | | 冷蔵庫・冷凍庫 | | | | | | | | | | |
|------|----------------------------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|---------|-----|----------------------------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 分母 | 出荷台数 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 分母 | 出荷台数 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
| 分子 | 家電リサイクル法:製造業者等による再商品化台数 | 236 | 272 | 247 | 233 | 250 | 282 | 343 | 357 | 分子 | 家電リサイクル法:製造業者等による再商品化台数 | 293 | 322 | 298 | 280 | 283 | 293 | 336 | 354 |
| | 廃掃法:産業廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | 11 | 5 | 2 | 0.09 | 0.09 | 3.93 | 4.19 | 2.78 | | 廃掃法:産業廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | 2 | 2 | 2 | 0.95 | 0.57 | 2.20 | 2.07 | 1.57 |
| | 廃掃法:一般廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | — | — | — | 0.36 | 0.14 | 0.17 | 0.08 | 0.18 | | 廃掃法:一般廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | — | — | — | 1.53 | 0.57 | 0.83 | 0.86 | 1.60 |
| | 廃掃法:地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数 | 0 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 廃掃法:地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数 | 1 | 1 | 0.9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計:適正に回収・リサイクルされた台数 | 247 | 277.0 | 249.1 | 233.45 | 250.23 | 286.10 | 347.27 | 359.96 | | 小計:適正に回収・リサイクルされた台数 | 296 | 325.0 | 300.9 | 282.48 | 284.14 | 296.03 | 338.93 | 357.17 |
| 回収率 | | 29.0% | 29.4% | 30.8% | 28.6% | 29.3% | 31.6% | 35.4% | 37.6% | 回収率 | | 66.2% | 67.2% | 77.2% | 71.2% | 70.5% | 71.9% | 81.1% | 86.7% |

| テレビ | | | | | | | | | 洗濯機・衣類乾燥機 | | | | | | | | | | |
|-----|----------------------------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-----------|-----|----------------------------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 分母 | 出荷台数 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | 分母 | 出荷台数 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
| 分子 | 家電リサイクル法:製造業者等による再商品化台数 | 295 | 265 | 268 | 277 | 243 | 249 | 296 | 327 | 分子 | 家電リサイクル法:製造業者等による再商品化台数 | 311 | 345 | 335 | 311 | 332 | 347 | 388 | 423 |
| | 廃掃法:産業廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | 4 | 3 | 3 | 0.69 | 0.30 | 2.49 | 2.62 | 1.32 | | 廃掃法:産業廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | 2 | 6 | 2 | 4.20 | 1.96 | 2.11 | 2.59 | 1.79 |
| | 廃掃法:一般廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | — | — | — | 3.28 | 0.95 | 1.27 | 1.42 | 1.72 | | 廃掃法:一般廃棄物処分許可業者等による再商品化台数 | — | — | — | 1.16 | 0.48 | 0.62 | 0.62 | 0.95 |
| | 廃掃法:地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数 | 4 | 3 | 2.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 廃掃法:地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数 | 0 | 0 | 0.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小計:適正に回収・リサイクルされた台数 | 303 | 271.0 | 273.7 | 280.97 | 244.25 | 252.76 | 300.04 | 330.04 | | 小計:適正に回収・リサイクルされた台数 | 313 | 351.0 | 337.6 | 316.36 | 334.44 | 349.73 | 391.21 | 425.74 |
| 回収率 | | 52.6% | 48.6% | 50.2% | 57.3% | 52.3% | 59.6% | 69.9% | 73.0% | 回収率 | | 62.2% | 68.0% | 76.4% | 73.7% | 70.6% | 73.5% | 81.7% | 89.3% |

エアコンの回収率が低い理由

- 平成29年度に環境省が実施した検討会にて、エアコンの回収率が低い理由について調査・検討が行われている。当時の検討結果を参考に、エアコンの回収率が低い理由を整理すると以下のとおり。
- 特に、①・②の特徴が相まって、取り外し又は引き取った事業者にとって、スクラップとして横流しするインセンティブが発生しやすい状況があるのではないか。

①資源価値の高さ

他の3品目と比べ、**比較的資源価値が高い**ため、一旦取り外せば**不用品回収業者に売却可能**。売却後は、家電リサイクルルートに乗らず、不法なスクラップ処理がなされる可能性が高い。

②排出時の構造の違い

排出にあたっては取り外し工事が必要。直接の消費者でも小売業者でもない者を介して排出されることがあるほか、事業用などの場合に**使用者＝排出者とならないケース**も存在。

具体的な例：

- 他の3品目と異なり、小売店ではなく**工務店が消費者のインターフェース**となることが多く、排出だけの場合、**小売店の監督が効かない**（取外しのみを行う工務店には家電法に基づく引取・引渡義務がなく、消費者から引き取ったエアコンを家電リサイクルルート外に売却する可能性高し）。
- 建物解体時は、本来は発注者が解体前に取り外して適正に処理しなければならないが、それを怠るケースもあり、その場合、**他の解体廃材とともに産廃としてまとめて処理**されるか、**スクラップとしてヤード業者等に引き渡される**可能性高し。
- 引越に伴い排出される場合も、**引越業者の委託を受けた工務店**が対応することにより、上記と同様の課題あり。

③新規購入の多さ

他の3品目と異なり、エアコンは**普及率が引き続き増大**。新規購入・買い増しが多いため、出荷台数を分母にとる現行の回収率では、回収率が低く現れる。

モニタリング指標(2/4)

② 排出台数(推計)ベースの回収率

【単位:万台】
(括弧内は平成30年度)

| | エアコン | テレビ | 冷蔵庫 | 洗濯機 | 合計 |
|------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 排出台数 | 702 (726) | 565 (523) | 379 (385) | 433 (433) | 2,078 (2,067) |
| 回収率 | 53.0% (49.3%) | 62.3% (62.6%) | 93.8% (88.5%) | 97.8% (90.4%) | 72.8% (68.9%) |

<排出台数ベースの回収率の算定方法>

$$\text{排出台数(推計)bベースの回収率} = \frac{\text{製造業者等による再商品化台数} + \text{廃棄物処分許可業者等による再商品化台数} + \text{地方公共団体による一般廃棄物としての処理台数}}{\text{家庭・事業所からの排出台数(推計)} - \text{海外リユース台数} + \text{不法投棄台数}}$$

モニタリング指標(3/4)

③ 不法投棄台数及び国内外スクラップ台数

【単位:万台】
(括弧内は平成30年度)

| | エアコン | テレビ | 冷蔵庫 | 洗濯機 | 合計 |
|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 不法投棄台数 | 0.1 (0.1) | 3.0 (3.2) | 1.2 (1.3) | 0.9 (0.8) | 5.1 (5.4) |
| 国内外スクラップ台数 | 312 (360) | 182 (179) | 13 (44) | 6 (41) | 514 (624) |

※ 不法投棄台数は自治体からの報告台数を拡大推計して算出

※ 国内外スクラップ台数は使用済家電のフロー推計から引用

④ 国内リユース台数

【単位:万台】
(括弧内は平成30年度)

| | エアコン | テレビ | 冷蔵庫 | 洗濯機 | 合計 |
|----------|------------|--------------|------------|------------|--------------|
| 国内リユース台数 | 42 (37) | 118 (108) | 52 (52) | 60 (63) | 271 (260) |

※ リユース台数は使用済家電のフロー推計から引用

モニタリング指標(4/4)

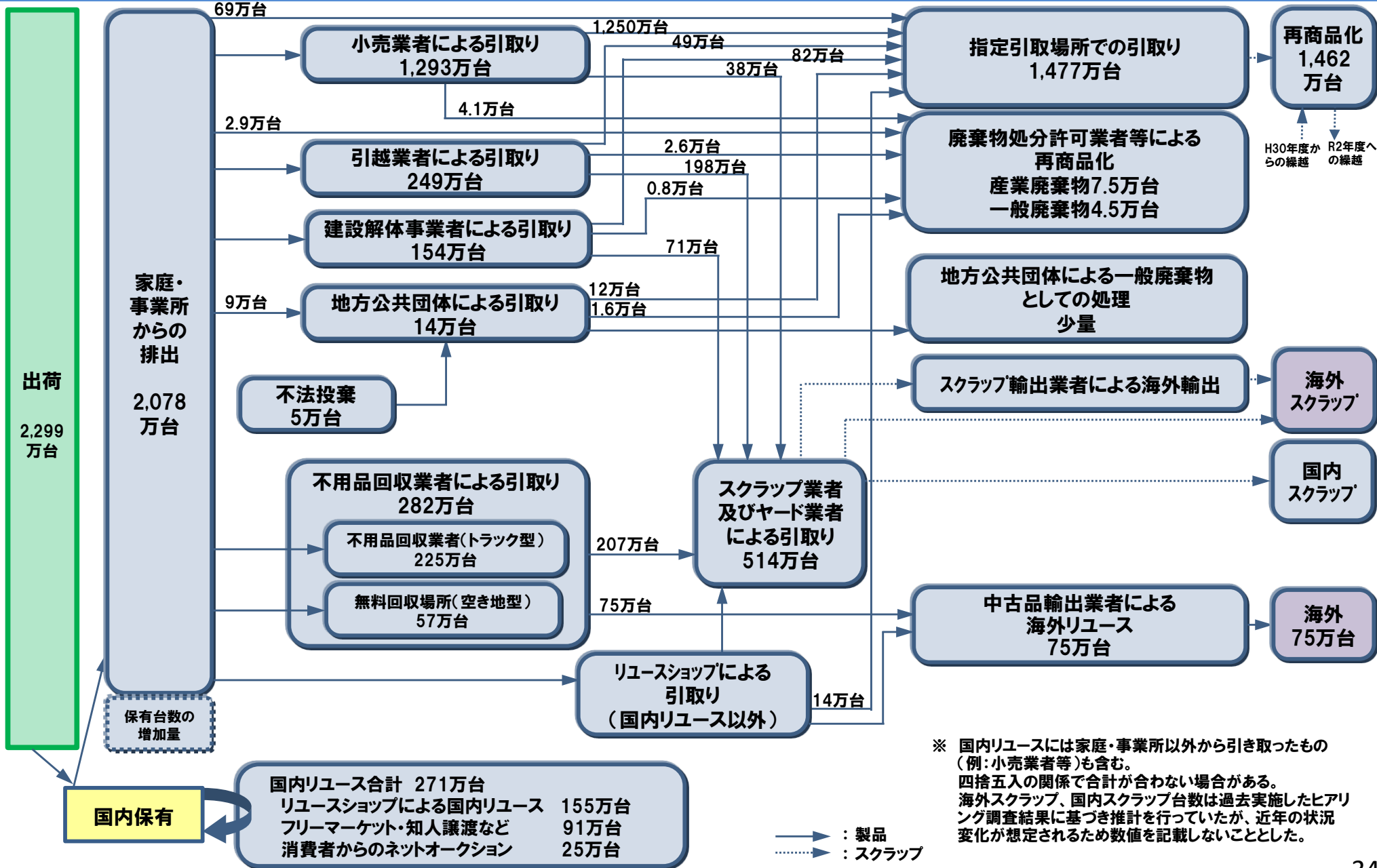
⑤ 重量ベースによる回収量

(括弧内は平成30年度)

| | エアコン | ブラウン 管式 | 液晶・ プラズマ式 | 冷蔵庫 | 洗濯機 |
|----------------------------|----------------------|--------------------|--------------------|----------------------|----------------------|
| 再商品化等処理重量【トン】(A) | 145,756 (140,782) | 23,741 (26,270) | 42,285 (35,867) | 221,648 (208,414) | 167,781 (153,151) |
| 再商品化処理台数【千台】(B) | 3,573 (3,426) | 973 (1,059) | 2,301 (1,896) | 3,544 (3,363) | 4,227 (3,881) |
| 1台当たりの重量【kg/台】 (C=A/B) | 40.8 (41.1) | 24.4 (24.8) | 18.4 (18.9) | 62.5 (62.0) | 39.7 (39.5) |
| 適正に回収された台数【千台】 (D) | 3,600 (3,473) | 985 (1,079) | 2,315 (1,916) | 3,572 (3,389) | 4,257 (3,912) |
| 重量ベースによる回収量【トン】 (E=C×D) | 146,857 (142,713) | 24,034 (26,766) | 42,542 (36,245) | 223,399 (210,025) | 168,972 (154,374) |

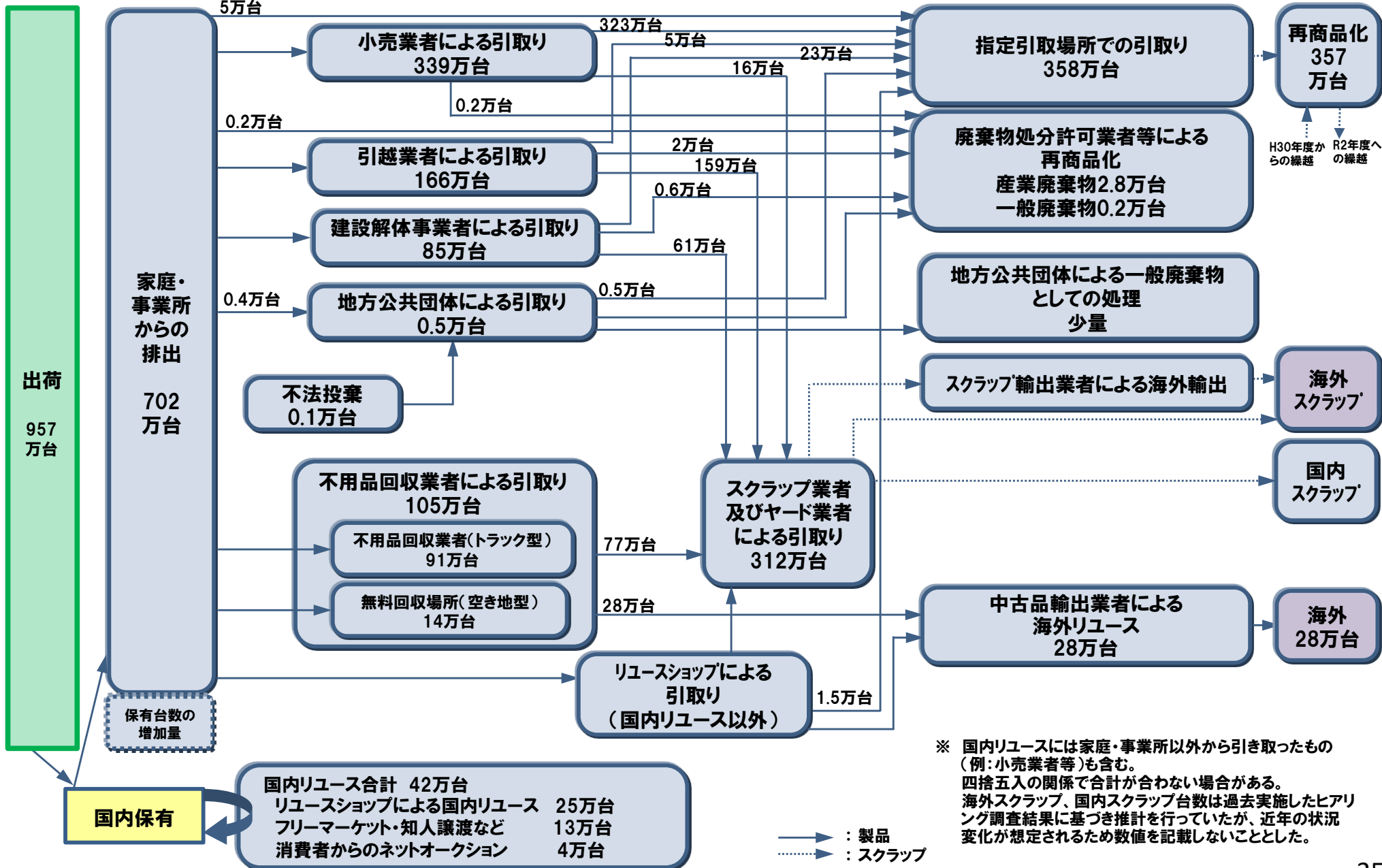
5. 使用済家電のフロー推計

フロー推計結果（4品目合計：令和元年度）



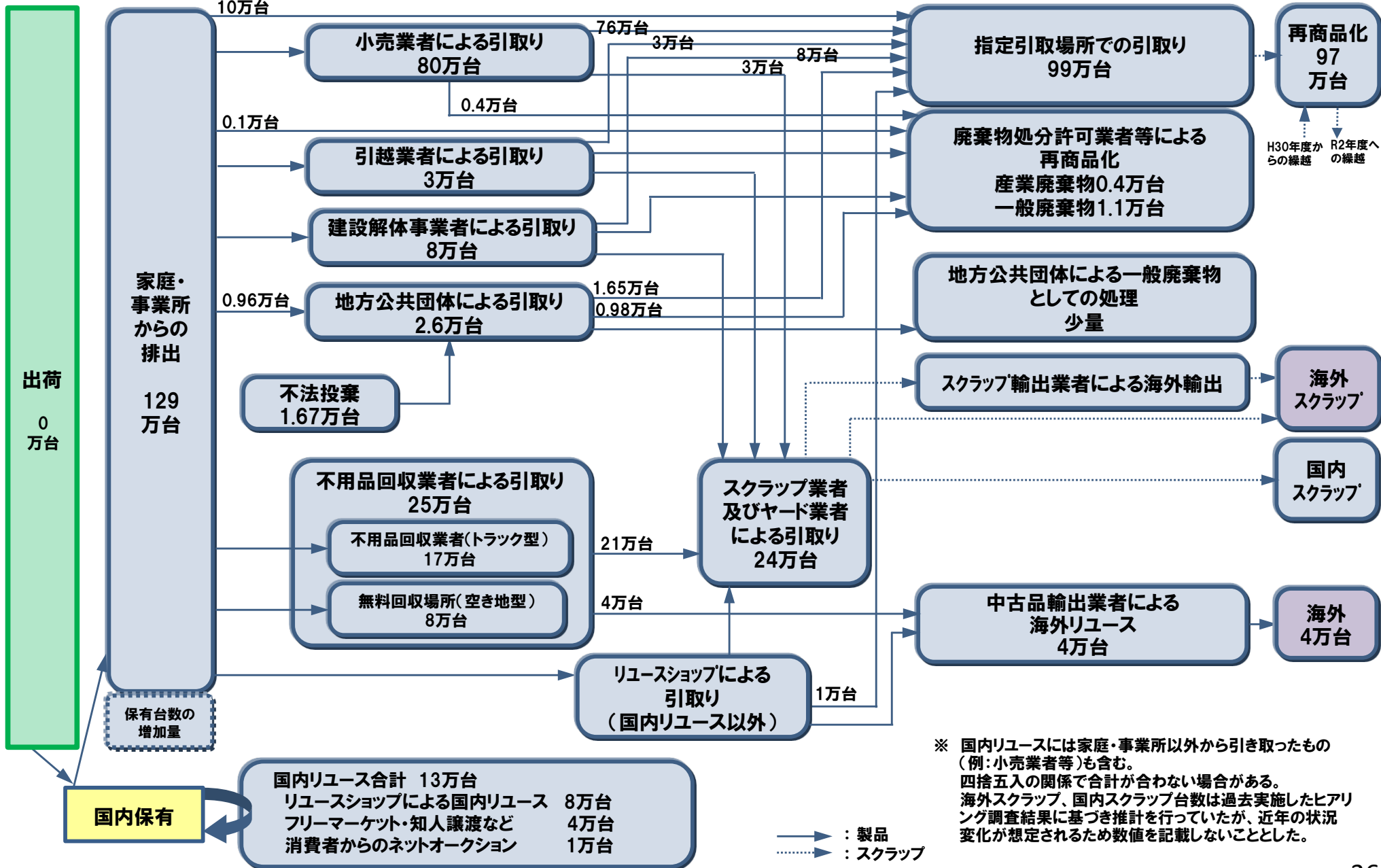
※ 国内リユースには家庭・事業所以外から引き取ったもの（例：小売業者等）も含む。
四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
海外スクラップ、国内スクラップ台数は過去実施したヒアリング調査結果に基づき推計を行っていたが、近年の状況変化が想定されるため数値を記載しないこととした。

フロー推計結果（エアコン：令和元年度）



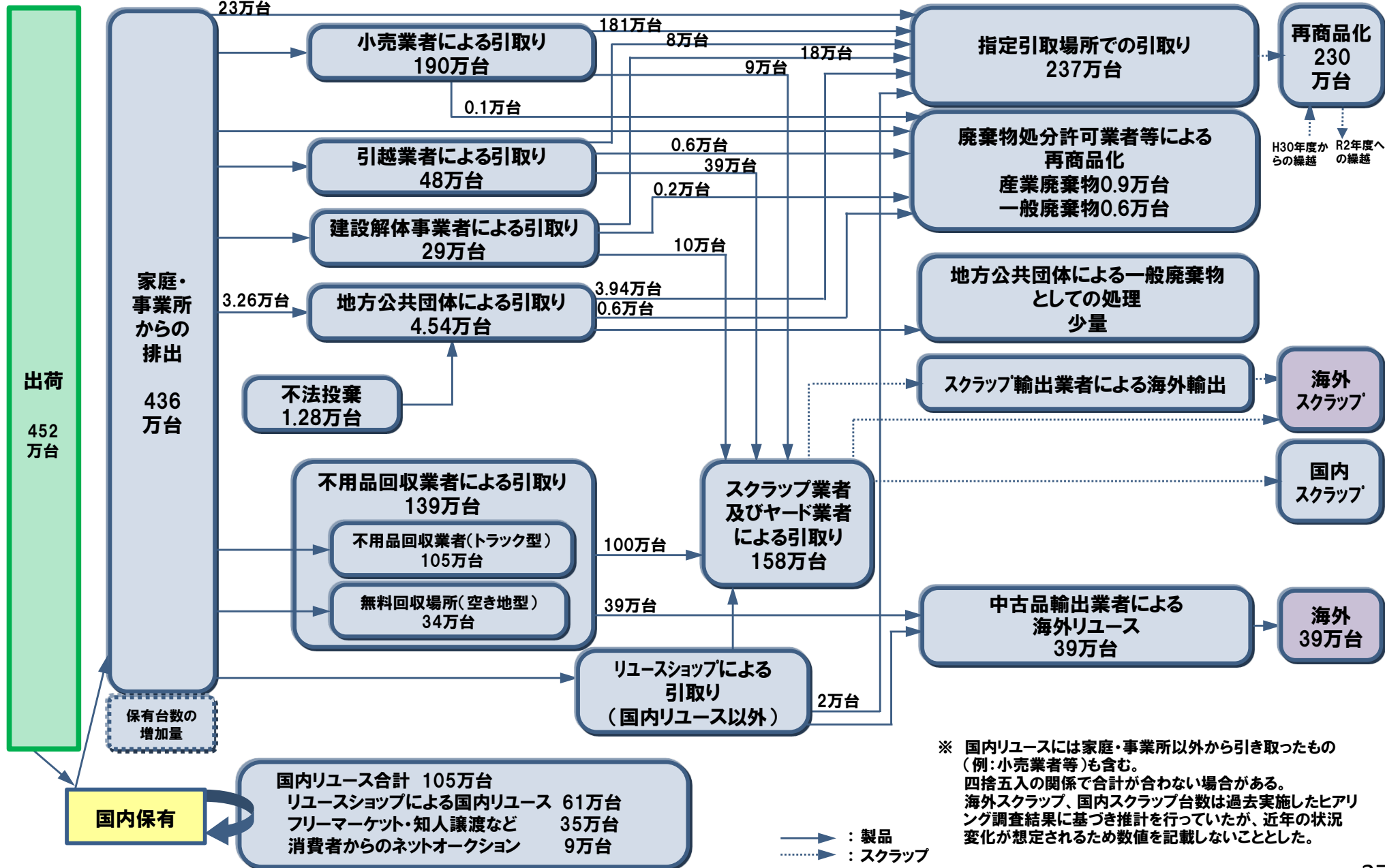
※ 国内リユースには家庭・事業所以外から引き取ったもの（例：小売業者等）も含む。
四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
海外スクラップ、国内スクラップ台数は過去実施したヒアリング調査結果に基づき推計を行っていたが、近年の状況変化が想定されるため数値を記載しないこととした。

フロー推計結果（ブラウン管式テレビ：令和元年度）

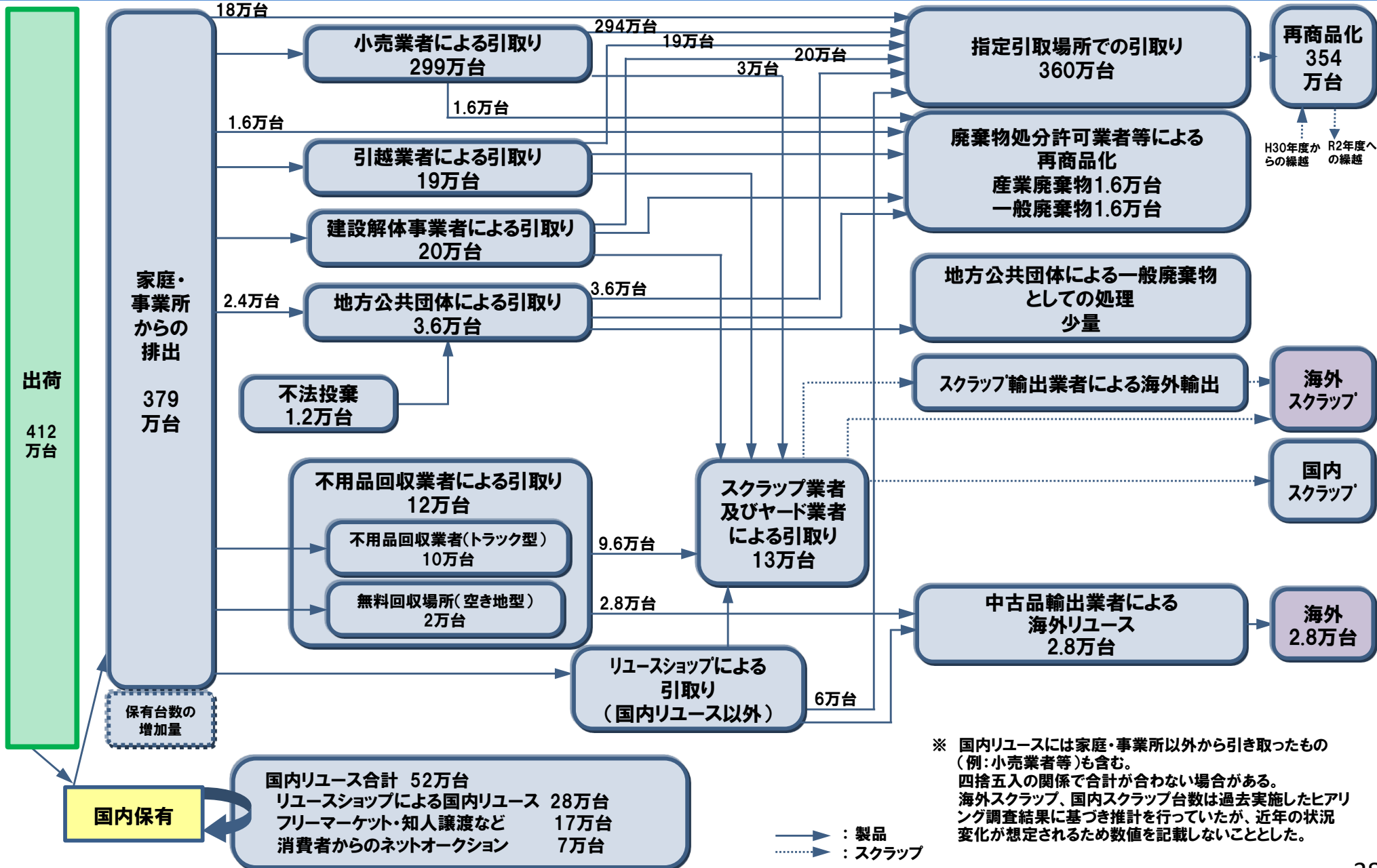


※ 国内リユースには家庭・事業所以外から引き取ったもの（例：小売業者等）も含む。
四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
海外スクラップ、国内スクラップ台数は過去実施したヒアリング調査結果に基づき推計を行っていたが、近年の状況変化が想定されるため数値を記載しないこととした。

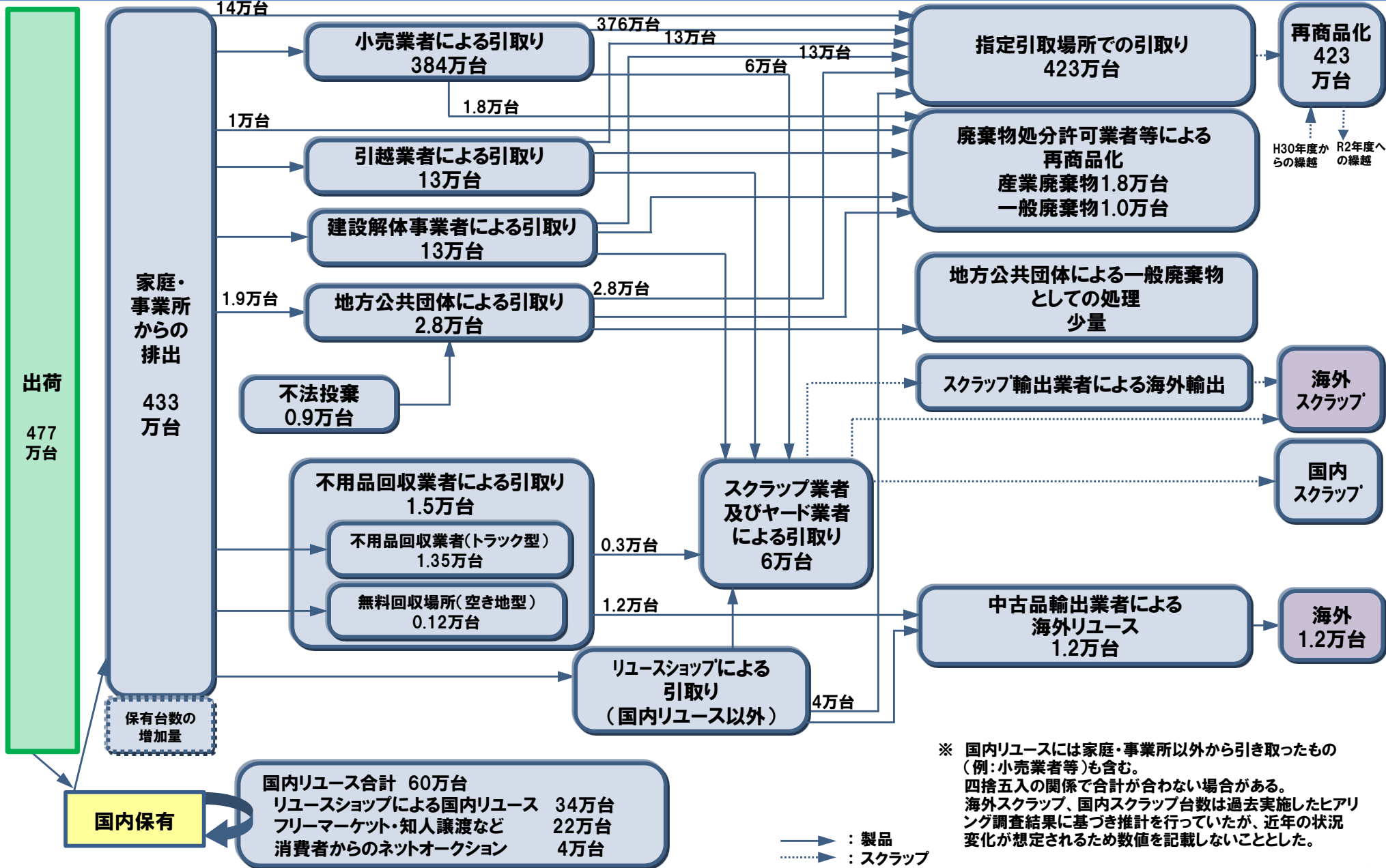
フロー推計結果（液晶式・プラズマ式テレビ：令和元年度）



フロー推計結果（冷蔵庫・冷凍庫：令和元年度）



フロー推計結果（洗濯機・衣類乾燥機：令和元年度）



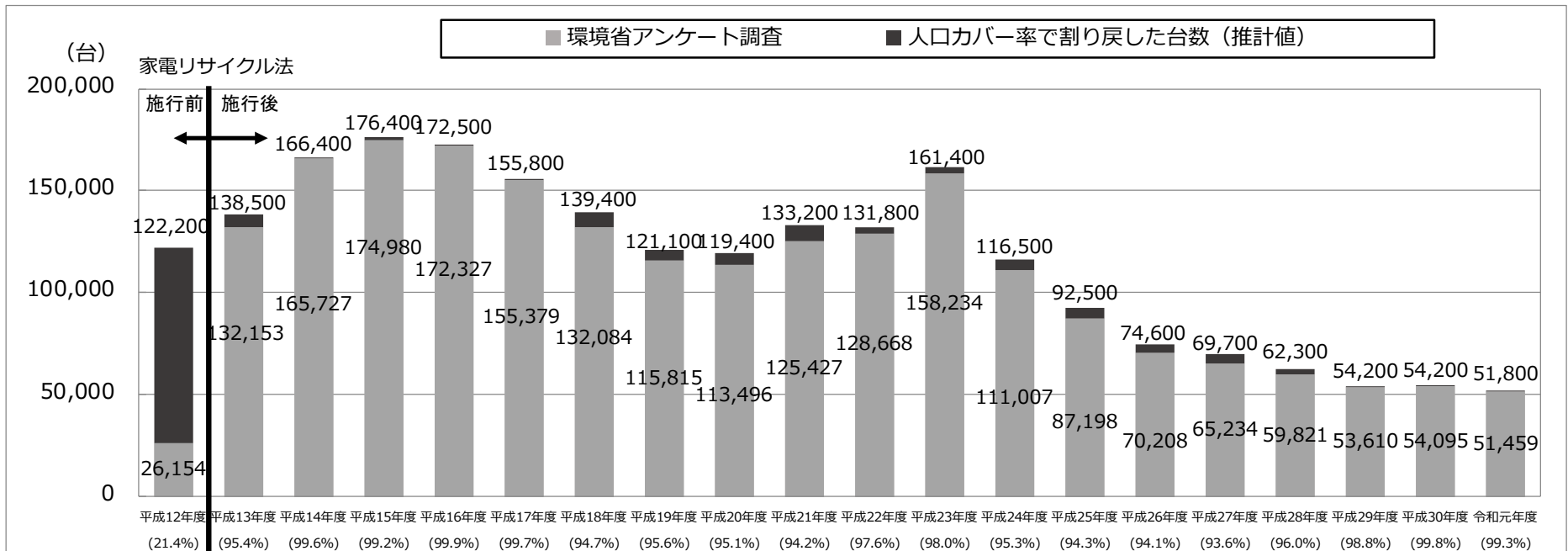
6. 不法投棄等の状況

廃家電4品目の不法投棄台数

○ 全国の市区町村において、令和元年度中に回収された不法投棄廃家電(4品目)の台数※は51,800台で、平成30年度から微減の推移となった。

※データを取得している1,722市区町村における不法投棄回収台数を基に推計して算出。

不法投棄された廃家電4品目の回収台数（推計値）の推移



* 人口カバー率：廃家電4品目の不法投棄の状況把握調査において、不法投棄台数のデータを有していた自治体の合計人口の総人口に占める割合。

廃家電4品目ごとの不法投棄台数

- 令和元年度の不法投棄回収台数のデータを取得している1,722市区町村※における不法投棄回収台数はエアコン1,278台、ブラウン管式テレビ16,624台、液晶・プラズマ式テレビ12,706台、冷蔵庫・冷凍庫12,279台、洗濯機・衣類乾燥機8,572台であった。
※1,722市区町村の人口の合計は、約12,649万人(総人口の約99.3%)である。

品目ごとの不法投棄回収台数

| 品目 | 令和元年度不法投棄回収台数 [台] |
|-------------|----------------------|
| エアコン | 1,278 |
| ブラウン管式テレビ | 16,624 |
| 液晶・プラズマ式テレビ | 12,706 |
| 冷蔵庫・冷凍庫 | 12,279 |
| 洗濯機・衣類乾燥機 | 8,572 |
| 計 | 51,459 |

不法投棄される場所

- 小規模自治体ほど1人当たりの不法投棄回収台数が多い傾向にある。
- 場所別の不法投棄回収台数は、「ステーション等のごみ集積場所」や「道路上(公道および私道)」が多い。

人口1万人当たりの不法投棄回収台数

| | 1万人当たりの不法投棄台数[台] | 不法投棄台数を回答した自治体数[自治体] | 平均人口[人] |
|----|------------------|----------------------|---------|
| 市区 | 3.7 | 742 | 142,932 |
| 町 | 7.4 | 525 | 13,485 |
| 村 | 14.5 | 75 | 4,081 |
| 全国 | 4.1 | 1,342 | 73,456 |

場所別の不法投棄回収台数

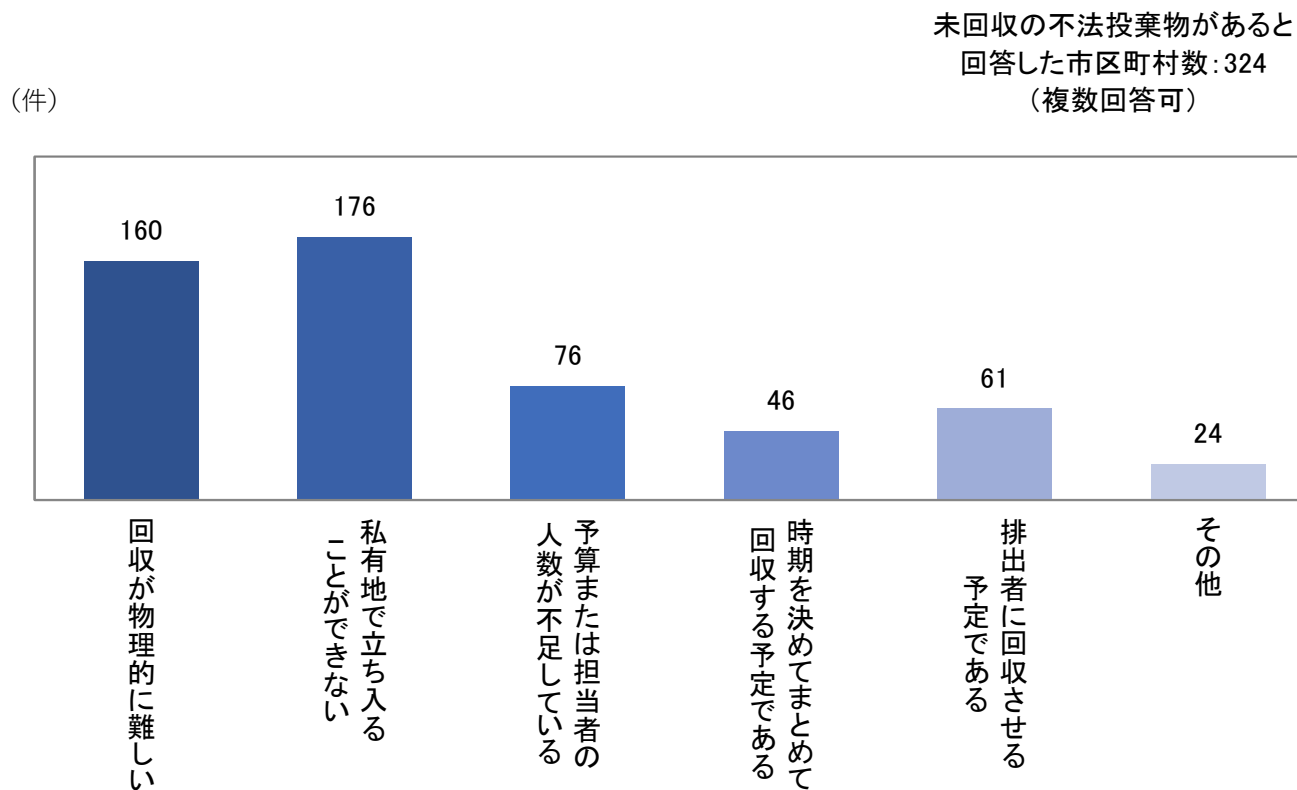
| 不法投棄を回収した場所 | 回収台数[台] |
|-----------------|---------|
| ごみ収集場所(ステーション等) | 13,046 |
| 空き地(官有および私有) | 1,927 |
| 都市公園 | 740 |
| 山林・森林公園・林道上 | 3,686 |
| 耕作地・農道・ため池・農水路 | 645 |
| その他道路上(公道および私道) | 8,248 |
| 河川敷・海岸・湖沼 | 687 |
| その他/場所不明 | 22,480 |
| 計 | 51,459 |

※その他として、公共施設敷地、私有地、ごみ処理場、場所未記録 等

未回収の不法投棄物の状況

○ 未回収の不法投棄家電が市中に残存している市区町村は324あり、その理由としては、物理的に回収が難しい、私有地で立ち入りできないという回答が多く見られた。

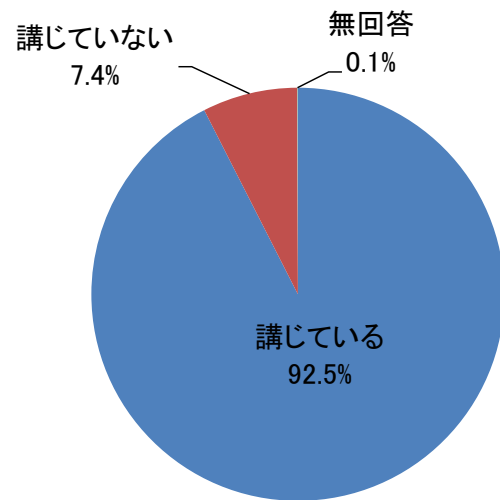
未回収の不法投棄物がある理由



市区町村の不法投棄未然防止対策の内容

- 9割以上の市区町村で不法投棄未然防止対策を講じている。
- 具体的な対策としては、ポスター・チラシ・看板等による普及啓発や巡回監視・パトロールが多いが、住民や警察と連携した監視・通報体制を構築している市区町村も約3割見られた。

廃家電4品目の不法投棄未然防止対策の実施状況



回答市区町村数：1,722

廃家電4品目の不法投棄未然防止対策の具体事例

